

バストス週報

Nº 1495 BASTOS, 1 de JANEIRO de 1976, O PROGRESSISTA, REG. Nº 2695 SÃO PAULO, A.P.
Dir. Kōiti Mori
Red. Shôho Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
C.Post. 112
Fone: 340
Bastos E.S.P.
Anual Cr. 65.00
Adiant.

潮騒

去年 今年

いかに寝ておくるあしたに云ふ事ぞ
きのふをこそとけふはことしと

小大君(後拾遺集)

あつというまに年去り年來る。一年の過ぎ
ゆくことの早さよ、去年もおとどしも、益々
ナタール、お正月と、日のまわる速力で月日
はすぎて行く。この感慨は誰の心も同じだろ
う。

○去年は、ブラジルには霜害があり、旱害が
あり、雹害があり、山火事が頻発し、水害に
なやむ地方もあり、農業分野の被つた損害は
額しい額であつた。不景気になるで、という
声もささやかれたが、その不況の波を被るの
は今年からであろうか。インフレはブラジル
だけの話ではないが、じわじわと不況の歴史よ
せが物価高にあらわれはじめ、家計に狂いが
生れはじめ、願うことではないが、あけまし
ても決してお目出度いなどと言つては居られ
ぬ年らしい。

○不況と物価高とは日本が世界一のようだ。○今年は「タツ」の年にあたる。木、ウシ、
昨年の企業倒産数は記録破りだといふし、今トラ、ウ、タツで、十二支でいうと第五位。
年も三、四月ごろまで尚可なりの倒産が出るや八十四・七十二・六〇・四十八・三十六・十
しい。銀行かよどカバトしていろいろうしく、二歳の人達は辰年である。時間でいうと昔は
生産か頭打ちするので、土地投資に皆手を出五つといい、現在の午前六時一八時にあたる。
したのが地価の上昇を煽り出す原因となり、
借金で投資した者は、金利も払えずバタバタと倒れたのである。そういう財界恐慌の中で、
ストラストをやつて労賃めんかである。虎と闘かフていろ図はよく見受けれる。龍虎の
争いは、恰度米ソかにらみ合つてゐる感じで、雲に乗つていろ龍の方か、より攻撃的に見
今年の日本は、さを見物甲斐のある色々の劇
「かがさと舞祭株式会社

○それでも海外旅行者は、統々と空港を埋め
尽へ、不況の嘆声とは別な世界を産み出して
いるというから、不思議なものである。しかし、一
問題で、職にありつけぬ者者が多數出で居り
、女子大卒など、見むきもこれぬという非情
さである。

○この世界的不況をつくり出した元凶はい
までもなく石油の値上がりで、これまで文化的
にも経済的にも下積みであつたアラブ諸国が
急速に抬頭し、我が世の春を詠歌していろ反
面に日本その他の非産石油国は七転八倒の苦
しみをなめている……。そういう苦杯を今年
もためなければならぬであろう。

○日本人の名前にも辰はよく使われ、新門辰
五郎、辰美、辰雄、辰見、森辰一、龍太郎、
いる。辰支那で官吏の試験をパッサすると、登龍
の名を尋めてしい。昔支那で官吏の試験をパッサする
門としつて、出世の階へござはし)であつた。
○龍宮なども作り話にしてよく出来てゐる。
乙姫様を創り上げ、浦島太郎をボーッとさ
せてしまひ、玉手箱と白髪の構造となかなか
○昔奈良の猿沢の池から龍が昇天する物語り
がある。赤鼻という興福寺の僧が四月十三日
で、大きさとなり、何万という見物人が、

WAKAMOTO



猿澤の池をとりまいて、今か今かと待ちかまえてい
る内、夕方一天にわかに極きくもり、沛然と雨が降
て来て池は荒れ、空高く飛竈一閃もろともに見物人
の目がくらみ、龍影はるかに雲に入つたといふ。
たしか芥川龍之介の作であつたかと思う。

○お正月の酒の肴におもしろい物語りではあるまい
か。

完

系音

ランシマリア街道は 来る一月五日着工

山中市長さんの話によると、かねて州政府から許
可になつてゐるランシマリアリバスツスリアイアクリ
間の鋪装道路は、請負会社と州政府間で正規契約が
取りかわされ、総額六千五百三十五万カルゼイロス
を二ヵ年分割払いによる署名が行われ、来る一月五
日着工と決定した。

アイアクリリバスツス間は從来二輪線であつたも
のが、四輪線に拡大され、バスツス東部出入口には
対避円道が設けられ、ランシマリア道は二輪線で
はあるが、左右両側共三〇ブツの余地をとることに
なつてゐる。

リオードペーンの橋は、現在の橋より一百メートル
に架設され、幅十六メートル、長さ一六〇メートル、旧橋より十
メートルも高くなり、従つて傾斜もよほど緩和されるとい
う。バステンセにとつては、ランシマリア道は二輪線で
十年來の夢であつて、舗装完成の暁は、直接間接に、終生存位などとじう皇室の規定など、もともと賜
受けるバストスの利益は元より、本道路を利用する
ことによつて、車輛の益する處も多いであらう。

天皇と元号

○今年は昭和五十一年という日本歴史上最高の記録
である。明治も四十五年と長がかつたが、昭和も今
上天皇が御在位であるから、まだ何年づづくか、昭
和六十年などという見通しも失礼乍ら要ではあるま
い。

○現行の皇室典範によると、天皇は終生在位だから
、自らの御意志で御退位されることは出来ないか、
又、あり得ないことだ。

○今上天皇くらい波乱に富んだ重大な道を歩かれた
方は少なく、天皇の御重責は、戦後國の象徴といふ
ことになつて、余程緩和されたとはいえ、気苦労の多
いことだらう。それでは余りにもお氣の毒でならぬ。
昨年秋の御訪米を花道として御引退なされ、丁度

謹賀新年

年序も相變らずの御引立我
希望上げます。

一九七六年　元旦

Confeitaria Takahashi

Rua Adhemar de Barros 155 Fone 14 Bastos S.P.

名物和菓子

バスツス名産

なま菓子

栗饅頭

本練り羊羹

和菓子一切

アデマル・テ・バロス街 一五・五番地

電話十四番

高橋製菓所



○このことだが、誰が陛下にそれを進言するのか
、「声」だけで動きという程のことはないふうだが
、終生存位などとじう皇室の規定など、もともと賜
治時代の政府が作ったものだから、御退位とか、御
譲位とか改訂できぬものではない。

○尤も三笠の宮のお話だと、天皇は皇室外交にはす
こぶる馴れておられ、他の者が心配することは少し
もない、とのことで、天皇御自身も、退位して少し
樂になりたい、などと云う御意持はないのであらう。
しかし、皇太子もその内五十歳にもなつておしま
いになることも考えねばならぬであろう。

○アンケートによる調査の結果では、元号制にする
かよいという答える方が、万国共通の一九七六年を
希望する答より圧倒的に多いというから、昭和六〇
年につながる天皇終生論が強いのであらう。

○天皇は世界的にも有名な生物学者であられるから
、退位されても時間的にも心配はなく、かりに皇太
子が即位されても、御前会議を開いて御裁断を仰ぐ
ような政治方面とはかわりはないのだから、現陛
下が経験されたような苦惱はなされぬであろうと思
う。

○いすれこの問題は心あり力ある人々によつて研究
されることだらう。

系音

クリスマス観

○十二月二十五日はクリストの誕生日として世界中のクリスチヤンは勿論、非基督者まで一しお祝をする。尤も後者の方はただフェスタに便乗するだけで、体上で、つき合酒を飲んで、バイラーへでも繰り出すくらいかい一杯であろう。

○ロシアは、ソ連共産国になつてからは、宗教を弾圧したので、もと国教であつたギリシャ正教が消滅しこしまい、キリストの誕生を祝う日などというものは無くなつてしまつただろうが、革命後も白系ロシア人間では、革命政府の手の及ばない処で、クリスマスを祝つていたようである。

ところが、そのクリスマスと云うのは、十二月二十五日ではなく、翌年一月七日であった。

ロシアも太陽暦だから、二十五日にしたらよさとホタルのサロソで舞踏会を催す組もあつたようす。約二週間おくれて一月七日に降誕祭のお祭りをする。マスの夜の豪勢ぶりを見ると、どこから出るのか、に流れこみ、その一部が上海や長崎まで渡来して來た。彼らは收入がなくて困つてゐるらしく、指輪や首飾りなどを手放しては生活をしてゐるようだか

上海の方が生活費が安上がりだと云うので、三三五五とムダンサして、百人近く居留してしたロシア人が遂に長崎から姿を消してしまつた。彼等の中にはセミヨノーブ将軍とか、その部下の将校といふの一人と名の知れた者も居たようだつた。

彼らのギリシャ正教(カトリック派)に対する信仰たるものは外見ではなかなかお行儀よく、熱心なもので、膝まづいて祈念する姿は真剣そのものであつた。あるクリスマスの夜は、四、五十人の白色ロ

シア人男女が着飾つて、神父さんの唱えるロシア語の祈祷文に合わせて祈り、讃美歌は四部合唱で行うなど、心ゆくまで教会の雰囲気にひたつた。

祈念がすむと神父を取り囲み、或は各所に集つては隣人知人と接吻を交わすのであつた。

○家に帰ると彼らは、友人を招いたり、招かれたりして晩餐会である。酒はウオッカやワイン、中にはうに思つが、どこの磨^{カミ}を用いていろか知らないが、金がない、生活に困るなどと口にはするが、クリスマスの夜の豪勢ぶりを見ると、どこから出るのか、相國ロシアを追われた多数の白系ロシア人が満州金のなる木もつてしるような氣もするのである。今

に流れこみ、その一部が上海や長崎まで渡来して來た。

○現在では白色ロシアなどといふものは基督教してしまつて一片の影も止ぬであろうが、国家の力をも

CASA TARODA

SUPER MERCADO

Rua Adhemar de Barros 175
Fone: 16 Bastos S.P.

大
印
西
洋
店

アデマル デ バーロス街 一七五、電話 十六番
スペル メルカード

一九メニシモニエヌ

本年もねがうず御慶願れ程を

御^ハ取^ハいたします



て宗教を禁じてしまったよな方法をとれば、厭することを快しとしない者は、国外に亡命するしか途はないであろう。国内に留まつて信仰を続するすれば徳川期の隠れキリストンのよな道をえらばねばなるまい。

○トルストイは生前教会から破門されていたので、ヤスナヤ、ボリマナ村で死亡した時教会では、彼の葬儀を拒否したので、大学生の一群が主となり、柩を舁き、無宗教的な偉大な葬儀を行つたといふ。とだが、ソ連赤化以来五十年の歴史を作つたとすれば、四、五十歳になるロシア人は無宗教でも、けつこうやつてゐるのではないか。死んだら葬式だけはしてやる・ボーズ抜きの葬儀のそれは、吾々初期移民なら誰でも一回も二回そんな目にあつてゐるであろう。

お経を読んだから極楽に行き、よまなかつたら地獄に落ちるというものもあるまい。

○基督教者にいわすれば、われらの教主の御隣誕を祝わぬ者はあるまい。キリストを信仰せぬ者に教いがあつてたまるものか、ということになり、仏者に云わしめると、弥陀の心信以外に救いがあろうかといふことになる。西方信すれば、どちらへころんでも外れっこなしと、欲はつた奴もあるし、外れても一向に正氣なのも居る。

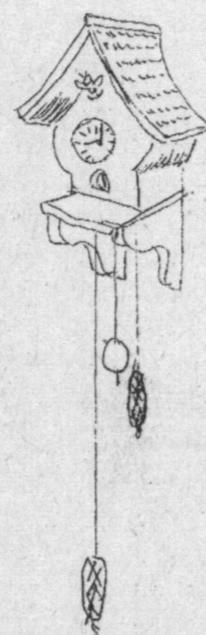
○世界中が年中行事としてお祝いするクリスマスも、こう一般化してしまつと、流行盆踊りと混同してしまい、宗教的意義がほやつとして来るようである。ま、しかし、神の子イエス御出生をめでたいとうのち、人類の救いか約束されたという喜びも、一つかかる諸君の信仰心にある。 糸音

清賀堂、新店

皆さまの御多幸を祈念し

併て新年引立を奉上げます

一九七六年元旦



REROJOARIA TAKATA

高田時計店

コードビアリオ前

電話九十三番

御手始め、卒業入学進学祝の記念品

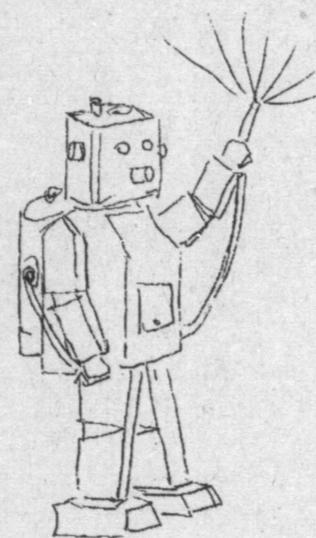
眼鏡特殊レンズ調製、指輪装飾品

清賀堂、新店

電話四三二

FUNILARIA SHIMIZU

Rua Duque de Caxias Fone 432



ジャット粉砕機代理店
自転車修理部販売一切

風呂の力ス用の釜

ツッキデカシマス街コードビアリオの側

清賀堂、新店

本も一層の御引立てを
願ひあげます

一九七六年元旦

新開オ、エスター・デサン・パウロ代理店
バザールポンボ
安樂商店

郵函一〇五番
電話一六七番

BAZAR POMBO

JORNAL O ESTADO DE SÃO PAULO
バストス代理店



10年中の情愛顧を感謝し

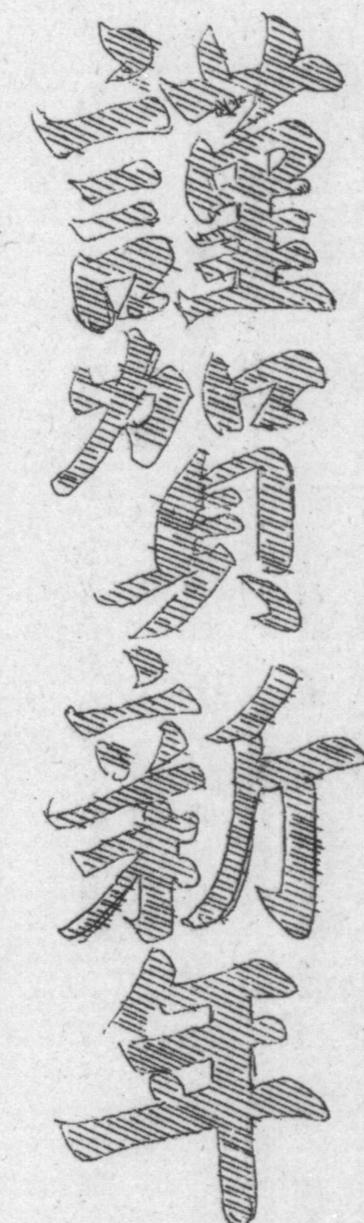
尚将来乃汽引立て懇願致

ます
一九七六年一月一日

清賀堂、新店

Bar e Confeitaria Rodoviaria
SATOSHI NAGAHASHI

BASTOS S.P.



東年も倍旧の御引立を希い上げます

一九七六年元日

御菓子 飲物
御贈答用品
土産物一切

オーデスエキス・フレッシュ・デ・プラッタ
ジヨルナルフオリヤ・デ・サン・パウロ

バストス 代理 店

エスタン・ロード・ビアリオ

長 榴

智

電 話 二 十 一 番

賀 正 1976

IGREJA EVANGÉLICA HOLINESS

○ 正義は國を高くし、罪は民をはずかしめる。(旧約、箴言 4:34)

A JUSTIÇA EXALTA AS NAÇÕES, MAS O PECADO É O
ÓPROBRIOS DOS POVOS. (PROVERBIOS 14:34)

○ まず神の国と神の義を求めなさい (新約マタイ. 6:33)

BUSCAI, POIS, EM PRIMEIRO LUGAR, O SEU REI
NO E A SUA JUSTIÇA, (MATEUS 6:33)

バストス福音ホーリネス教会

CASA HANADA

Rua 10 de Novembro Fone: 394

堂宇大成年

年内は格別の御愛顧を頂きます
ありがとうございます
本年も相處、御立を願
いたします

一九七六年 元旦



食料品内外雑貨青物類

デイス デノベンブロ 街

花園雜貨店

電話 三九四番

同社はコン・ブタードールを縦横に駆使し、独力で調査したものです。日本人の姓は十万餘りありと、麗々しく詠つてありましたが、其の独創的な詠い方が我慢が出来ずと、日本の姓名博士の名を冠せられてゐる佐久間英氏が

日本人の珍奇姓に関する

カフコランチア 福瀧

温

皆さん、新年おめでとう御座います。
又一つ、馬令を加えまして、皆さんと共に新年をお祝い出来ます事を、無上の歓びとする所であります。

そこで又何か一つ、新年に因んだお出度いお話を申上げたいのですが、何が驚きの仲間で、柳田さん、宮武さん達の様に、縱横無尽に筆を走らせるというような芸当は得べくもありません。

其処で、一杯のお屠蘇機嫌で、標題に対する駄筆を弄して見ますので興味関心をお持ちでない方は、何卒、無視、黙殺しておいて下さい。

尚、これから書きます内容は、日本の篠崎晃雄氏からの通信、その他を骨子としたものに、私の調査簿に依つても、何れも三分の一は未調査で記載され

を加味したもので、篠崎氏からは転載、抜萃、応用等、總てに対する許可を受けていたことを附記しておきます。

書て毎紙に、珍らしい姓を十数つ列挙して、その読み方を一種だけ書いてありましたか、あの中に十年以上も掛ゆまと奴力を統けて調査しておられる日本の専門家諸士が、今尚道遠しと託つて居られる。其の過渡な事が、四年の五年で出来上る筈がな

Cia. Bravisco de Bastos Industria e Comercio

コンパニア・ブラヴィスコ
デ・バストス

本部バストス。電話160郵函62

聖市販売所 電話-227-1547

ESCRITÓRIO; 10 de Novembro. 147

Fone; 106—C.Postal 62—BASTOS—Est. de S.Paulo

Seção ALIMENTO; Rua Takanobu Matsumoto s/n

SEÇÃO DE VENDA Rua Carlos de Souza Nazaré 617

Fone 227-1547 S.Paulo



いと言うことである。又、別な面から考へると、漢字といふものは幾通りにも読み替へがあり、此の漢字も例外ではない。同じ字の苗字に、幾通りも異った呼び方があり、仮名書きにすれば同じ音でも、漢字で書けば違つものが沢山ある。

例えば、サウード氏の田谷さんは「つぶうや」と言われるらしいが、私の親戚のは「えんや」と言う。田谷があるの田谷と云う苗字か、十通りにも読まれているとは御存じあるまい。

又、日本では「鈴木、佐藤は犬の糞」と言われる程、何處にでもある苗字だが、その鈴木は「すゞ」が大昔からある由緒ある苗字との事で、而も仮名書きにして「すずき」と読まる漢字達いの姓が、現在判明しているだけで二十数通りあるとは、駭き桃の木山椒の木でありましょ。

変つた三字姓の中で、朝日新聞編輯委員の「百目鬼恭三郎氏の姓は「どしまさ」と読むが、此の一寸他に例の無いと思われる姓でも、字の違うのが十数種あるのですよ。

是らの苗字が、仮名書きや、数字、アルファベットなら兎も角、漢字の違いを、否、漢字そのものを如何にしてコンピュタードールに覚えるのか、漢字にして私には判断を越えた事柄であります。

コソブタードールの英智を以てしても、三年や五年で完成するとは思われない。佐久間氏がつとも、反復したくなるのも厭なる哉である。

叔國に來てしる人の中で、変つた苗字の横綱格は

矢張り「四月期日氏」ではあるまい。これは「わたぬき」と読み、他に読み替えはないが、熊本県人の四月一日氏は「わたぬき」と「つばみ」と二通りある由だが、どちらを名乗つて居られるのであろうが。

鐘紡の社長の別役氏は聖市辺では「べつやく」と呼ばれてゐるが、正しくは「べつぢやく」ではないかと思う。阿波の出身で可成りの名氏に同姓の人があり、初めてこの人は大抵「べつやく」と呼びかけられるので、初めのうちは「べつやく」ではあります。 「べつぢやく」と言いますから、其の都度訂正していか、次から次へと新らしい人が「べつやく」と呼ばれるので、訂正するにも草抜けて、現在では「べつやく」と呼ばれても、黙つて返事をしていられる由。此の人が鐘紡の別役氏と同一人であるか

新年中はひと方ならぬ御ひしきを
頂きまことに有難うございました
尚おとも一層の御引立を願上
げます

一九七六年一月一日

旧年中はひと方ならぬ御ひしきを
頂きまことに有難うございました
尚おとも一層の御引立を願上
げます

CABELERE IRA ARIZONA

タクシ 業 戸田源作
美容師 戸田ツイ子
ルア ア・テマル デ・バーロス
ア・田 美容院
電話二四五番

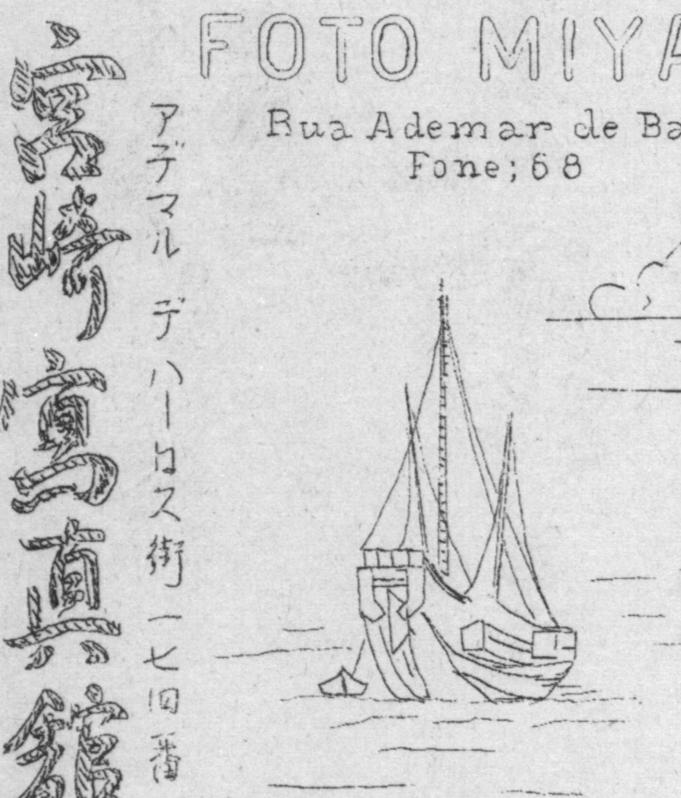


左全も相あらずの脚愛顧の程を
願い上げます

一九七六年一月一日

FOTO MIYAZAKI

Rua Ademar de Barros 174
Fone; 68



アデマル デ・ハーリス街 一七四番
電話六八八番

新年好

ブラタク製糸株式会社

サンパウロ事務所

聖市ロベルト

シモセン街六三

九階

電話一三三・四五五六九号

三三・八五五九号

バストス工場

バストス市ゼネラル オゾリオ街 七〇〇

電話一〇九〇号

二一〇号

郵函 三九

ロンドリーナ工場

ロンドリーナ市 ピラチニンス街

電話一〇四三二

三三・二八八七号

バロコン荷受所

ロドビニア マリリナ・アバ

バウルー間

ドアルチーナ荷受所

ドアルチーナ市フエルナンディアス街

ガリア市

パウリスタ大通り

六三〇

ガリア荷受所

ガリア市 ルイス ガーマ街 二二三

電話一一五号

リンス荷受所

リンス市 ルイス ガーマ街 二二三

電話一二四一四号

マリンガ荷受所

バラナ州 マリンガ市マレシマール テオドロ街 四八一

電話一〇四四二 二三・三三六二号

荷受所設置準備中

ドラセナ市

ブレジデンテペリナル デヌ市

グリクバラ移住地

どうかは、裏聞にして未だ耳にしていない。

人にはそれされ、好みと云うか、癖と云うか、自己を通さうとする処があり、熟語などでも自分流に読む事が多々ある。人の姓も同様で原住地ではAであるのに、他地方に転出すると、Bと変えて呼ばれる。多くの人がそれに馴染んで普及して行くと、長い間には定着して、正しい姓として変身する。

そんた理由や其の他色々な事情から、同じ字の姓でも幾通りもの呼び方が出来たり、又反対に姓の如き有触れた姓になると、筆亂を防ぐ爲めか、違つた字を当てる様になつて、のではあるまいが、扱、筆を進めて行きます。まだこれからか本番の面白い話になるので、一と先。此の辺で筆を指して他日に譲りましよう。晚酌に又一杯引っかけますと、出で来るこしようが。
完

娘の訪日

梶山茂平(双樹)

「あ……伯父さん」

此処は新幹線、静岡駅構内のプラットホームである。日頃ヨーロッパ旅行を口にしていたサンパウロ綜合大学に助教授として奉職させて頂いている末娘が、昨年私が訪日した事から、急に日本に対する関心が高まつたと言うのか、二十数名のブラジル人の観光客達と共に此のヒュンカーン・ビーナス国際飛行場からパリケ航空のジェット機上の人となつた。

北米、ハワイ、日本、香港、台湾、沖縄と、予定していた観光コースも無事に終つて、再び東京の土四キロ程南に小笠町と云つて、都塵を遠く離れた静を踏んだ。日本に郷里をもたないブラジル人達は、かな町がある。伯父は昔から此の町で呉服商を営んで羽田から帰伯の途に着いたが、二世である娘はいろいろ根つからの商人で、今も昔も変わらないが、四、私達両親の郷里を訪問するのか此の度びの旅行の十歳を過ぎて出来た長男に店を譲つて、今はお寺の大好きな目的の一つだつた。そんた訳で東京駅から今世話を俳句などを楽しみ乍ら「老人俱乐部、歩こう朝の汽車で、今この静岡の駅へ着いたばかりである。会」の会長なども務め、饗鑑として、どつとも八十歳「娘娘はブラジルから来られた梶山寿子さんではありますせんか」

「はい、そうですが、貴方は一体何方でじょうか」「私は源一郎伯父ですよ」

「あつ、伯父さん」とつさに揚げた喜びの第一声である。二人は思ひ本に来てから初めて味わう日本食に、必ず相擁した。

他の伯父と伯母も走り寄つて来て、初めて抱く異かひしひと湧いて来た。

國の肉身の温さをお互にひしひしと味わつていた。

昨日東京の旅館から電話で連絡しておいたので、旅馴れない異國の駅でさぞ困るだろうと、出迎えていてくれたのである。血は争えないので、瞬間に間違つたと思つたとの事である。

謹賀新年

バストスの発展と各位の御繁栄を祈願致します

一九七六年元旦

FOTO COMETA

Rua Duque de Caxias 455 Fone 63



ヅツケデカシアス街四五三番地

フオト島本

電話六三番

余り大きい荷物を持つてゐるので、外国から来た人に相違ないと思つた事など余程嬉しかつたと見え、伯父は遙う人毎に得々として話していた。

静岡から「こだま」に乗り替えて三つ目の駅が音堀の内町と云うていた。現在の菊川町で、此処からして、都塵を遠く離れた静かな町がある。伯父は昔から此の町で呉服商を営んで今朝羽田から帰伯の途に着いたが、二世である娘はいろいろ根つからの商人で、今も昔も変わらないが、四、私達両親の郷里を訪問するのか此の度びの旅行の十歳を過ぎて出来た長男に店を譲つて、今はお寺の大好きな目的の一つだつた。そんた訳で東京駅から今世話を俳句などを楽しみ乍ら「老人俱乐部、歩こう朝の汽車で、今この静岡の駅へ着いたばかりである。会」の会長なども務め、饗鑑として、どつとも八十歳「娘娘はブラジルから来られた梶山寿子さんではありますせんか」

「はい、そうですが、貴方は一体何方でじょうか」「私は源一郎伯父ですよ」

「あつ、伯父さん」とつさに揚げた喜びの第一声である。二人は思ひ本に来てから初めて味わう日本食に、必ず相擁した。

他の伯父と伯母も走り寄つて来て、初めて抱く異かひしひと湧いて来た。

一行が皆アラジル人ばかりだつた故に東京でも、大阪でも京都のような古都ですらも洋食ばかりで、

「果して、これでも此辺が日本だつたか」と錯覚をしてくれたのである。血は争えないもので、瞬間に間違つたと思つたとの事である。

あと僅かしか残つていらない貴重な一日を割いて、妹に間違つたと思つたとの事である。

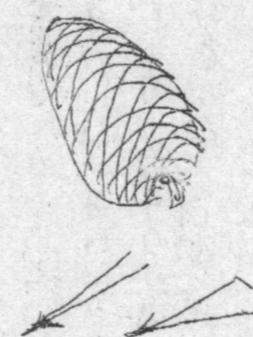
Banco America do Sul s/a



株式会社

南米
バス
金
行

各位の萬福と
バストスの繁榮を祈り
一九七六年 元旦



東信託株式会社

南米
バス
金
行

取扱
クレアースール証券

ブレンテンテ ヴァルガス街 三五五番地
電話銀行 二三三番
ショレンテ 三三番
コンタドール 二三番

謹賀新年

掛川市に住む従姉の事で名古市に母方の伯父を訪ねた。此の伯父は元警察官で、とても厳格な人と聞いていたが家に相違して非常に明るい愛飲家で、今日も手酌を傾けながら轟笑の笑をあげてみんなを煙りに巻いていた。

私が前以つて「日本語が充分に出来ないから」と知らせておいたので、

「お前の父が懲々日本語が出来ないと云つて寄越すものだから、英語なら話せるだろ」と、通訳まで用意して待つてたのに、無駄にかっこしまって、通訳さんと申訳なしよなどと、さも愉快そうに

言いながらも、眞実目の前にブラジル生れの姫が居ると言うことが、さも不思議だと言わねばかりに、何度も何度も頷いていた。

「せめて、もう二、三日滞在する事が出来れば、娘夫婦が島羽へボート遊びに招待すると、楽しみに待つていたのだが」と、如何にも残念そうだった。

でも明日は、再び訪れる機会があるかどうか分らないので、富士登山の約定が沼津市や、小笠町の従兄姉妹をとしてあつた。

富士登山をすることは、ブラジルを発つ時からの大きな夢であった。

其の日の富士は「舟に一望千里」、遙々ブラジルからやつて来た登山者をとも待つてでもいたかの様に、何処までもくきりと晴れ渡っていた。

おわり

またがんはりましょう

梶山米子

忙がしい、忙がしいの明け暮れで、十二月も終えて、又新らしい年が廻つてくる。

「明けまして、おめでとう」

の挨拶、たたて取る年は有難いのであろうか？。子育ての頃は、頭から足まで新らしい物を着せて、よくを満足に大きくなれて……と。

やがて手塙にかけた子が独立すると、「もう、これで何時死んでも……」

などと思つて安心していろ内、次々と孫が遊びに来る様になると、どうして、どうして、死ねません。一日でも孫と一緒に——孫等の花嫁姿か見たい。などと欲が出て参ります。

老、一日一日と皆老に近づいて参ります。でも、人は一刻、一刻と、あの骸骨に向つて行く外、仕方合はない。呆氣たら大変、さあ、老後の対策とは何を作つて、と次々と頼まれる。お籠で、退屈は知りません。

「此の着物、少し派手かしら」など気になり始めたる、そろそろ老の神が迫つたと思しきせ。でも、

「今やらねば、いつ出来る。私しかやらねば誰から、そろそろ老の神が迫つたと思しきせ。でも、

バスストラの发展と

各位の繁榮、併せて賀詞

御引立を總願申します

一九七六年元旦

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

電話一九番

FLORA BASTOS
T. MORIMOTO & FILHOS
Bua.Duque de Caxias 524 C.Post. 171 Fone 29.

フ ヴッケデカシアス街五二四番

13

仕事に終り、と云うことはありません。自分には力状態で、これでは立つ瀬がなく、義太夫の堀川の
まだまだ仕事が残っている。これから、これからと次のサワリではないが、
令這以上に努力したい。六十、七十は鼻アリたれ小「こりや聞こえませぬ天道さましで、實際漁が一ぼ
僧、女盛りは百まで百まで、私も是れから是れかられました。

新年を迎えて

皆さん、晴けましてお出でなさいます。晴年
はブラジルにとつても、私にとつてもわるい年でございました。
さいまでした。

つぐわりでもありませんが卵という干支を絵に描し發展の希望に燃えており、私共、庶民生活も、天災はあるのを見ますと恐れます。兎はたいへんおとなし別として平穡であることは、良い政治のおかけと、い動物ですから、卯年は平穡無事な年かと思つてお政府へ信頼と感謝の念を深めて居ります。それに北里ましたか、何か扱て当て遣いで、七月には大霜について相國の日本の現状はどうでしようか、赤軍と見舞われてブラジル全農家は歿命傷を蒙り、海に引かう馬鹿軍團が次山にて、仲間同志の殺し合はつづいて大旱魃で叩きつけられ、作物は枯死してしまよいとしても、大手商社を爆破したり、天皇様のまい、漸く慈雨に恵まれたと思つたら、今度は大雹お召列車を爆破しようと企だてたり、皇太子に火工だ。しかも鶏卵の大降雹ときては作物はめちゃくンビンを投げたり、ハイジャックをやつたり、まあちや、いや、も踏まえたり蹴られたりで泣きたくなあきれて物か言えませんな。こんな奴は一そつぶら二ろーーいや終身刑にしてしまえは元々のにと想いりした。

善雄家に引け下落に歸高、桑園に大陶窯で全滅す
上族間際の方イコモ、穴を掘つて捨たといふ悲惨

池中に櫻も蛇も千年の修業ののち手足と神通力を得て、雲を呼び天に昇り、龍王となるのだそうです。今年はその辰年だから、縁起を担ぐわけでもありませんが、必ず良い年だと独り合点をしております。 ブラジルは世界一の政治が安定した国で、毎年に発展の希望に燃えており、私共庶民生活も、天災は別として平穡であることは、良い政治のおかけと、政府へ信頼と感謝の念を深めて居ります。それに比べて祖国の日本の現状はどうでしょうか、赤軍とかいう馬鹿軍團が沢山いて、仲間同志の殺し合は、よいとしても、大手商社を爆破したり、天皇様のお召列車を爆破しようと企てたり、皇太子に火工ピンを投げたり、ハイジャックをやつたり、まああきれて物か言えませんな。こんな奴は一そろぶらころーーいや終身刑にしてしまえばええのにと思いますが、どういかないもんでしょうか。

池中に櫻も蛇も千年の修業ののち手足と神通力を得て、雲を呼び天に昇り、龍王となるのだそうです。今年はその辰年だから、縁起を担ぐわけでもありませんが、必ず良い年だと独り合点をしております。 ブラジルは世界一の政治が安定した国で、毎年に発展の希望に燃えており、私共庶民生活も、天災は別として平穡であることは、良い政治のおかけと、政府へ信頼と感謝の念を深めて居ります。それに比べて祖国の日本の現状はどうでしょうか、赤軍とかいう馬鹿軍團が沢山いて、仲間同志の殺し合は、よいとしても、大手商社を爆破したり、天皇様のお召列車を爆破しようと企てたり、皇太子に火工ピンを投げたり、ハイジャックをやつたり、まああきれて物か言えませんな。こんな奴は一そろぶらころーーいや終身刑にしてしまえばええのにと思いますが、どういかないもんでしょうか。



舊年中の清音を深謝し

一九七六年一月一日



アテマル デ バーロス 街

二三三四
蜀地

舊約全書

八日間も続けて全国の交通と運輸を麻痺させ、それによる損失は計り知れぬ程莫大なものでしような。日本では不況で倒産騒ぎの最中に違法ストなんかやうかして、「これまた物価高騰の種を蒔いたのや、それによる不況の波は、ストを起した奴自身と、國民かかぶる誤ですが、何と馬鹿者どもの多いのにおどろきました。

日本では食料不足はわかり切つたことで、外国から輸入したものを見つけて、金さえ出せば、なんでも買えると安心しているのでしょうか。食料も石油同様必ず行き詰るときがきましよう。もし、生産国が食料の値段を現行の値の三倍とか、五倍に値上げをしたら、一体日本はどうなりましような。物価の値上りはまるで政府がわるいように考へいるのが、前首相の田中さんなどは、何とか云う馬鹿評論家たか雑誌の記者だがが、命かけで田中さんのアラ探しがして、とうとう田中さんを首相の座から引摺り降ろしてしまったが、これで日本がどれだけ得をしたんでしょうか。田中さんのアラ探しがして手柄頭をした奴も奴だが、これを英雄した奴も奴だ。田中さんの後釜に座った三木さんも、えらい攻撃を受けているようですが、國民が政府へ協力しないかぎり、誰が總理に向つてもうまく行きませんでしょうな。

日本にくらべて見ると、ブラジルは結構な国ですね。スト権ストとかいう違法ストなんか起りっこないで、安心して旅行も出来、八日間も旅先まで足止めを喰わされる気遣いもなければ、ハイジャックで人質にされる心配もありませんな。

そのありがたいブラジルが、今年は辰になつて、いや、龍になつて飛躍する年と信じてうたがいません。皆さん、協力はストではなく、政府へ協力して、ブラジルの繁栄に寄與しようではありますか。みんなさん、おめでとうございます。 謹 謹

小ばなし

【帳けし】「ねえ、あなた、二千円返してよ」
「ケチなことを云うな。二億円も貢ぐ女もいるんだぜ」

【詰けない】「お前、かわってるなア、バカ込みの海水浴をさがしていろいろんだってね」
「人だらけで泳ぐ気のしない前さ。彼女におれ、泳げないのを知られちりますいすんだ」

親孝行

「お宅の坊々、中学生のくせして、もうお酒のんでるの?」
「家計のこと考えてくれて、二級酒なのよ」

謹賀新年

旧年中は色々と御引立にあずかり有難う御座いました。

本年もまた変わぬ皆々様の御愛顧の程をお願い申しあげます

一九七六年一月一日

バザール

電話 九二二番

ブラン・バストス

電話 三〇七番

オーボ・ラール

電話 九二〇〇番

インジストリア・コマルシオ・デ

法律・商工業・各種保険

プリンケード・リミタド・ダ

電話 二〇〇番

エクリトリオ・デ・セリロア

電話 二一六番

ORGANIZAÇÃO MORISHIGUE

EM FRENTE A RODOVIÁRIO DE BASTOS

オルガニザシオン・森重

バス停市ロードビアリア前

郵函一十四番 電話住宅三七四

パウリス夕新聞代理店

モジル旅行社取次所

モジル旅行社取次所

繞南伯俳句行脚記

2

佐々木南天子

次はブルネアウに向つて出発する。海辺を右に見
、左は山獄地帯、海に荒れていた。間もなくブルネ
アウ市に着く。大洪水のあつた街というが、案外損
傷がないようだ。下車して町を歩いたが、平凡な静
かな町であった。

でも統く。午後四時頃バラナアグアに到着。町の人々のボストン吾々の車を、バラナアグアの健人諸氏が迎い来て居り、その足で港を見学する。汚い岸壁を俳人諸氏、水溜りを跡けながら汽船に近付く。アメリカの船が盛んに珈琲を積んでいる。イタリアの大型船も岸壁に繋がれていた。何を積んでいるか、案外静かだった。

案外驚かされた

える。石油タンクが並んでいる。何隻の船か、大型タンカーが六隻繋がれている。ムシレオジであった。マンゲの林か海に浮んでいる。白鷺が点々とマンゲの林の中に浮かんでいる。此の海に向つて海の守護神の祠か那子大樹の下に海の幸、海難を守つてまつられている。数百本のローソクが灯されてゐる。

一氏及び味野氏御一家、大石句友大兄諸氏の靈廟に
頭の下る思いで一泊、帰りに大石さんの庭から松の
一枝を、とわらず夫札をして戴いて参りました。
この松の一枝がバストスの土地に根を張り、枝を
伸ばし、間もなく孫共がその葉で風くるまを作り遊
ぶことだろうと、心から喜んでいろ次第だが、芽か

のエツサ達が喰つていろ

萬
大
中
國

ハス・トスの歴史と
名々位の益々御繁榮を祈り
併せて将東升拂引立を希望申す
一九七六年五月一日

雜貨部

前前
山山
祉義
志雄

飼料
本佐
口藤部
常
活豊

The image displays four characters from a traditional East Asian script, likely Chinese or Japanese, arranged vertically. Each character is composed of thick, hatched strokes. The characters represent the numbers one, two, three, and four. The first character (top) has a vertical stroke with a horizontal crossbar. The second character (second from top) has a vertical stroke with a diagonal crossbar. The third character (third from top) has a vertical stroke with a horizontal crossbar and a small loop at the bottom. The fourth character (bottom) has a vertical stroke with a diagonal crossbar and a small loop at the top.

ブレシアンテ・ヴァルガス街

電 話 二 一 八 五

何んでも、此神は或るとき、漁師の網にかかつて
きたもので、その神を祭つたのだが、非常にあらた
かな神であるとのことで、此神のお祭りは毎年十一
月中に二週間も続くとのことで、バラナアグア港の
守護神であるとの事、日々頭の下ろ恩いである。

Coc. Coop. Agricola de Bastos

Rua 10 de Novembro 530, C.Post. 42, Fone: 10 e 11



各位貴重書の萬福と益々バストスの
繁榮をいきり上げます

一九七六年一月一日

ノストラニダル
電 話 一一〇番
地番

テイス テ ノベンブロ街 五三〇番

出ることやう、出ることやう。呵々。

バラナアグアの紹兄諸氏と別れた、さようなう。これでもう帰り途たとり事だ。海岸セロ米からクリーの底の知れない穴がある。一同その穴を覗きに行く。山獄の中躊躇えぐり、国道を造った巴拉ナ州政府の大予算で出来たものと思う。珈琲のバラナ、大豆、小麥と、ブラジルのドルの宝庫なればこそ、山のどこつ腹を切り抜いて国道が造れたのであろうと思ふが、何にしても大したものだ。

間もなくモンロビーア山獄の中で一番高い山、女臥山とか云う、裸女が仰向きに山の頂上に寝てゐる如しだが、私共の車が通る時には雲のベールが彼女の下半身を覆っていた。

南天子

○ 夏雲々モロンビー連山深かし
同行一同モルンビー渓谷を見下だし一言もなし、皆同じ思ひであろう。一步踏みはずしたら千仞の渓谷を縮める。クリチバ市に着き、此處で句友五人と別れた。

○ 春愁や句友と別れの握手かな
忽々草句友との別れ手を振つて
此處を素通りにしてマリンガ市に向ひ、ひた走る。このピーラベーリャの裏街道を通る様な気がした。表から見るピーラベーリャは奇巖奇石だが、裏側かとの事である。

○ インヂオに名知らぬ蘭買にけり
バラナ政府が山又山、渓には物凄い鉄橋を架けて、インヂオ保護地帯を切り開きバラナアグア港へ繋

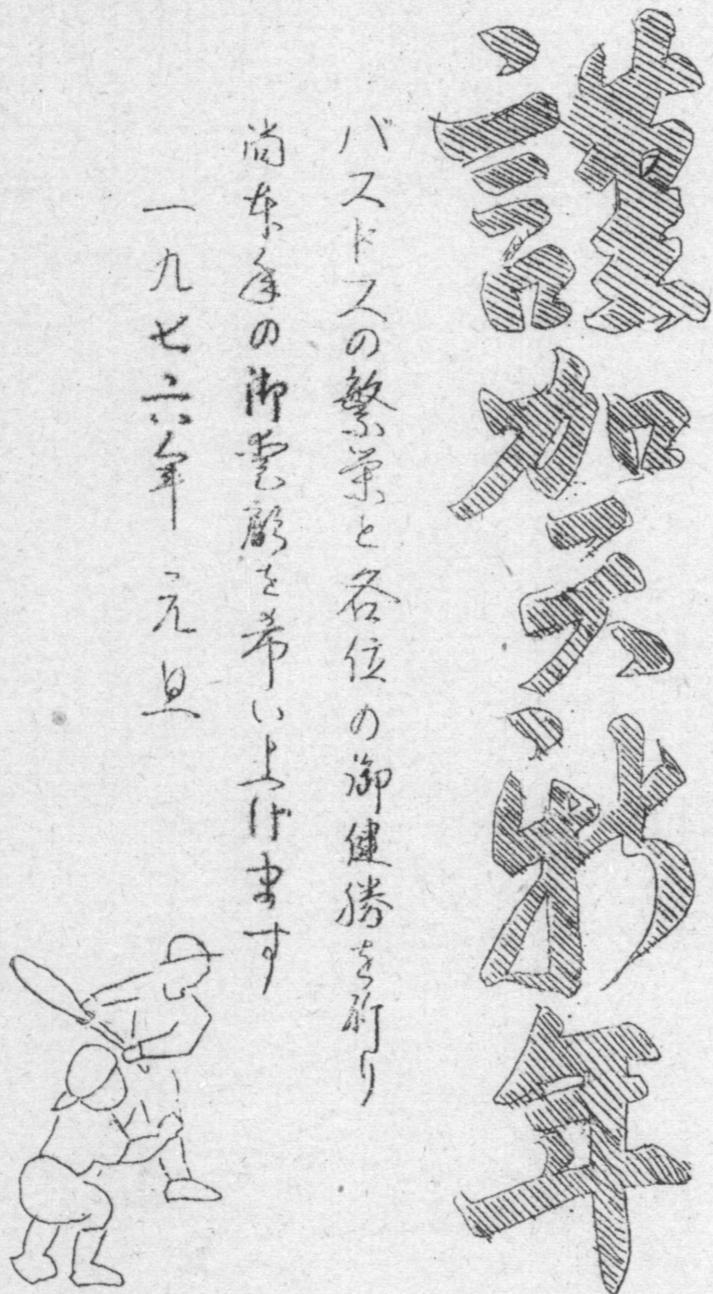
CASA KOMODA

Rua Duque de Caxias 456 Fone 123

ツツギ デカシアス街

四五
六音地

小大正月



バスドスの繁榮と各位の御健勝を祈り
尚东家の御光臨を希望します

一九七六年元旦

午後七時にマリンガ市に着く。日本人のホテル、中田さんに宿をとり、句友一同賑やかに、又吉野青遊兄、宮崎快城兄、其の他マリンガ女流俳人諸氏と会食を共にし、間もなく一句会を聞く。南天子、南嶺振るわず、旅行疲れで早寝をする。

翌朝室のシャーベを受付へ届けに行くと、壁に懸つてしろ育藤信山老の鳳凰樹の一句あり、信山老もこの中田ホテルに一泊したことがあると思つた。昨日は霖雨が降つていたが、今朝は快晴である。中田ホテルのサー・ビスでボネを貰い、各々冠つてバスで町を一廻りする。マリンガ市自慢の原林公園を廻わり、世界一高いイグレージマの塔二百十メートルの円錐型ヘ炎がリ帽子のような物凄い高いものである。信者は延々と列をなして、車の置場もない有り様だ。その中に二台のカローサが自動車の窓の中で馬が退屈そうに主人の帰りを待つてゐる。これを見ると、貧富の差が思いやられる。

ピカ・ピカの高級車の中で、馬糞をたれながら一信者一家を待つ馬の身にもなつてやり度いような気もした。ニサが終ればこの馬は、主人一家を乗せて何き口か、吾が家へ戻らなければならぬ。実に幻滅の悲哀を目に見せられた。

午後七時にマリンガ市に着く。日本人のホテル、一廻りして、マリンガ市のアベニーダへバスを走ら
中田さんに宿をとり、句友一同賑やかに、又吉野青す、ルアの広さは三十米、驚くばかりの都市計画だ
道元、宮崎快城元、その他マリンガ文流俳人諸氏とか、未だその中に間柄当時の核造りの家もあり、道
会食と共にし、間もなく一句会を聞く、南天子、南代風な建物あり、街路樹は三筋に植えられ、将来大
嶺振るわず、旅行疲れで早寝をする。
都となる可能が見える。

翌朝室のシャーベを受付へ届けに行くと、壁に懸つてしる齊藤信山老の鳳凰樹の一匁あり、信山老もこの中田ホテルに一泊したことがあると思つた。昨日は霖雨が降つていたが、今朝は快晴である。中田ホテルのサービスでボネを貰い、各々冠つてバスで町を一廻りする。マリンガ市自慢の原林公園を廻わり、世界一高いイグレージマの塔二百十メートルの円錐型へ炎がり帽子のような物凄い高いものである。信者は延々と列をなして、車の置場もなし有り様だ。その中に二台のカローサが自動車の溜の中で馬が退屈そうに主人の帰りを待つてゐる。これを見ると、貧富の差が思いやられる。

ピカピカの高級車の中で、馬糞をたれながら一信者一家を待つ馬の身にもなつてやり度いような氣もした。ニサが終ればこの馬は、主人一家を乗せて何キロか、吾が家へ戻らなければならぬ。実に幻滅の悲哀を目に見せられた。

○ ポーポ汽車拓士を偲ぶ新樹園 南天子

○ 霜害の櫛子寿歌かず原林園 ク
俳人諸氏・念願先生一同この有名な原始林公園を

マリンガの能人諸氏にサヨウナラをして、再びロンドリーナに向う。アルモツソは、ロンドリーナ市、日系ホテルにこうどんを駆走になり、アシス市に向う。此辺も素通りにしてマリリアに着く。トレボにて我々二人、南嶺、南天子下車。十日間の能人同行諸兄にサヨウナラ、

念腹先生御夫妻の御多幸を祈り、バストスに着く。
やがてはり住み別れたバストスが一番良い。だが、
私の生涯の内で南伯三州、五千キロの旅は思い出
となり、話の種となることと思う。以上

「私共の家庭で炊事になくてはならない燃料用のプロパンガスの事故はあちらこちらでよく耳にするが、私の家では二十年もLPガスを使用しておりますが、また一度も事故は起きません」と云う方も多いと思うが、注意したに越したことはない。

プロパンガスは空気より重いので漏れると低い所

謹賀新年

バストスの益々の繁栄と

各位の萬福を祈願し、

尚本年の御愛顧を希います

一九七六年一月一日

BANCO DO ESTADO DE SÃO PAULO S/A. BANESPA-BASTOS

GERENTE, ADMINISTRADORES E DEMAIS FUNCIONÁRIOS DO
BANESPA-BASTOS, DESEJAM AOS SEUS AMIGOS E CLIEN-
TES UM FELIZ NATAL E PRÓSPERO ANO NOVO:-



サンパウロ州銀行バストス支店
S.A.

ルア

フレシ

デンテ

ヴァルガス

カマラ

の上隣リ

にたまります。わずかでも漏れたガスは、火氣にも
ちろん冷蔵庫のサーモスタートのスパースクでも引
火して爆発ます。燃焼力は強力で、鉄筋コンクリー
トの建物でも充分に破壊します。

また赤火で然えると不燃焼して、酸化炭素中毒を
起し人命にかかるほど危険なものです。おたがい
に気を付けましょう。

長野県人会だより (四十二号)

○ やせ蛙めぐり本家合戦 (十月二十六日)

「やせ蛙まけるな一茶こ」にあり「よく知られて
るこの句は武藏の国炎天寺(東京足立区)によまれ
たといふのが有名になつてゐるが、上高井郡小布施
町の俳句研究家や大学の文学者等が小布施の蛙合戦
を見ての句としか考えられないと新説を主張してい
る。これは、一茶の句日記の中に文化十三年(一八
一九年)四月二十日付で「小布施の蛙たたかい見に
まかる」と記してあるからだ。

○ 鳥井峠のトンネル (十一月五日)

木曾谷の難所、と云われる国鉄十九号線鳥井トンネ
ルを通る度、自動車運転手は軽い中毒症を起すの
で調べたところ、トンネル内の空氣の中に酸化炭
素くまうのは勝手だが、存留民をマクサはかりとはち

素の濃度が他のトンネルの二十倍もあることからか
り、これが事故にもつながるので、適当な処置が急
かれている。

ブラジルに最初の足跡を印した人達

故 鈴木南樹翁の遺著から

(四九回)

(へ二十四)

坂東喜内は山県の農場に雇われて行つたと云うこ
とを耳にしてゐるだけ、私はそれ以外には何一つ
知る處がなかつた。石橋恒四郎の話では、
「坂東はたいぶん山県の信用を得て助いていたらしい」という。それは面白いことだと思つて坂東に一
書を飛ばした。その返事に山県とはマカエ町のケロ
ース家に雇われて居た坪田信夫の紹介で、書信を二
度往復し、是非来てくれと云うので「乗り込ん
だ」ということである。その理由として、
「同氏の筆跡と云い、文章と云い、思想と云い
、マクサはかりの集りの伯国には得難い親分だと思
つて旅費を送つてもういい、リオを見物して山県へ乗
り込んだ。」

COOP. AGR. DE COTIA COOP CENTRAL

1976年1月1日

バストスコチア産業組合
組合員二同
従業員一 同

バストス事務所

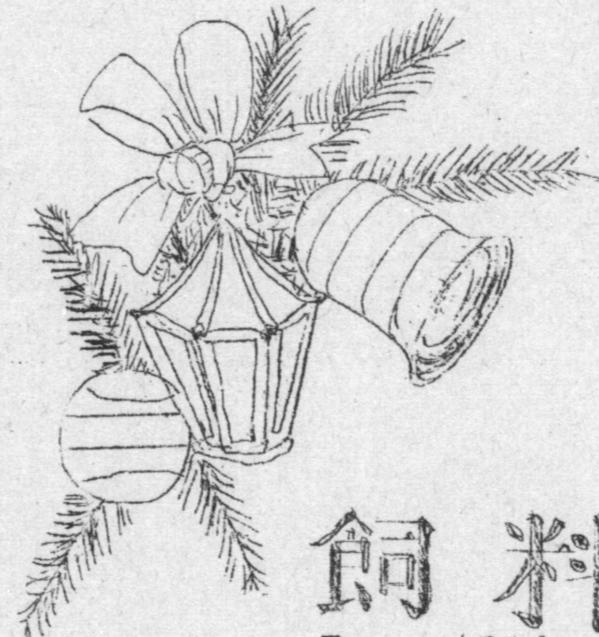
Rua Presidente Vargas № 245
Fone: 193 - 258

スペル メルカード

Rua Presidente Vargas 245
Fone: 108

アバデドール

Rua 10 de Novembr s/n
Fone: 173 - 128



飼料五場

Rua 10 de Novembro № 172
Fone: 045

孵化種雞所

Estrade de IACRI - BASTOS
Fone: 142

集荷倉庫

Avenida 18 de Junho № 74
Fone: 172 e 347

謹賀新年

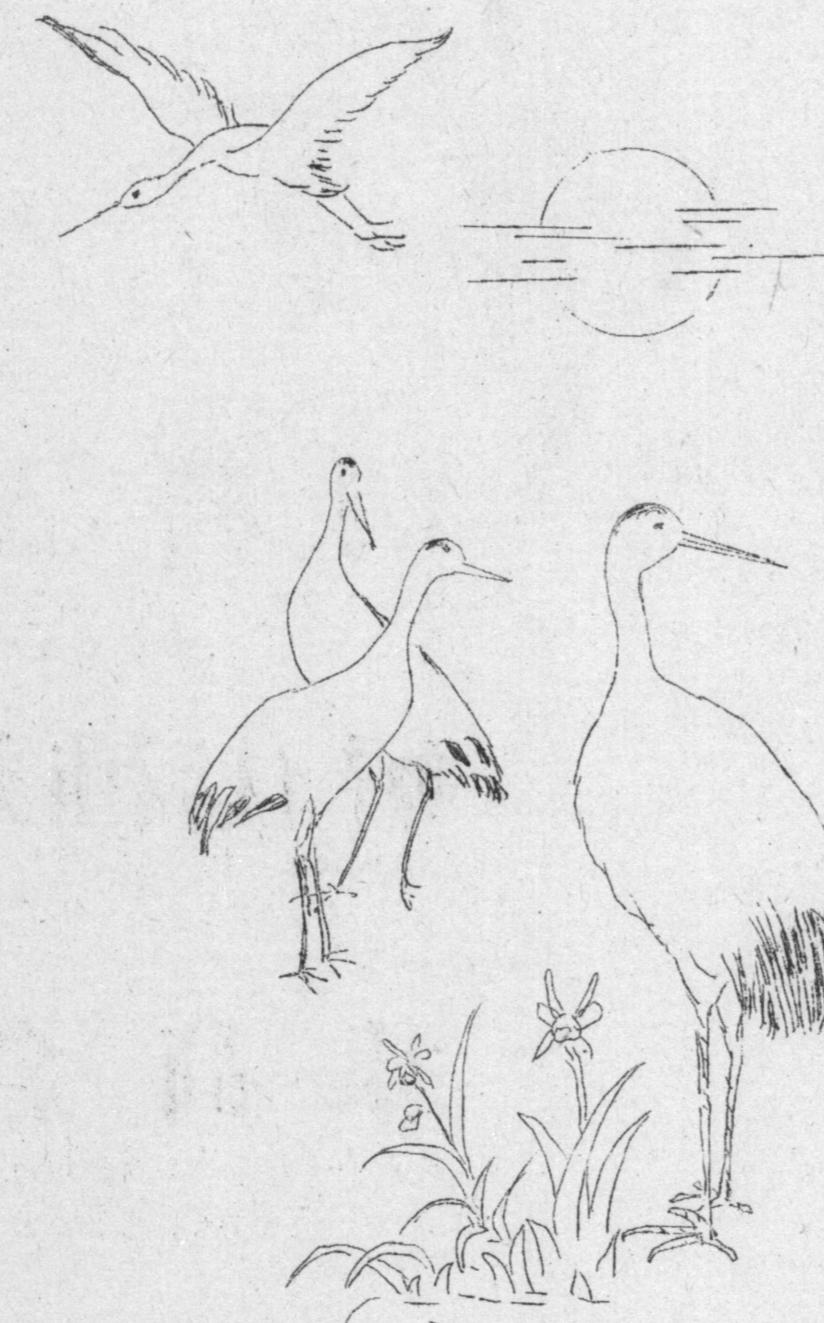
バストスの新年と名店大勝利を
祈ります

BAR YAGUITURA IRMAOS

ハ
ル
柳
浦

電話 十九番

アーテマル デ バー ロス 街 シネバス トス 上隣り



一九七六年元旦

バストスの収展と
各位の御教ふ榮を祈ります

福
寿
大
吉
如意
萬
事
順

24

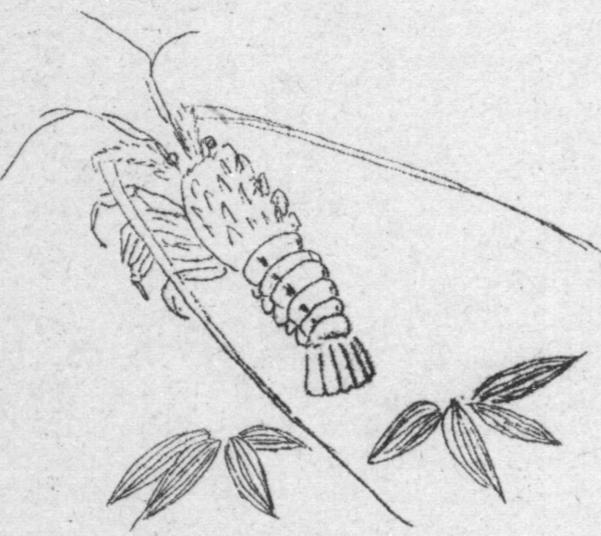
Fábrica de Moveis "GLÓRIA"

Rua Adhemar de Barros 445 C.Post.14 Fone:186

福森家真製作所

電話一八六五

アーテマル、テバロ又街 四四五番地

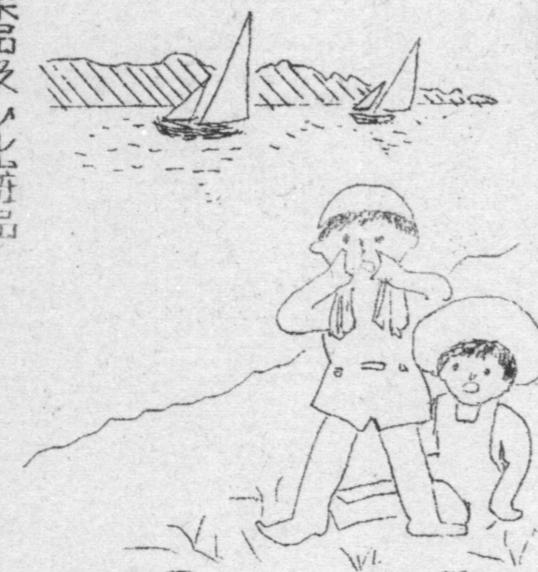


東海も信日の御引立を
希い上帝渴矣
一九七六年元旦

謹賀新年

各位の御健康を祈り上げます

一九七六年一月一日



内外藥品及化粧品

イ・ボ・ホクロ・靴ダコ等完全に除去致します

FARMACIA BASTOS

Rua Presidente Vargas 296 Fone 112

中華書局影印

卷一
二
番

評するに適した言葉である。これは恐らく坂東の筆意の足りない前で、人間の肩ばかりでとか、軒の違う小室の人間の内にあつてとか云う意味であろう。それにじこもちと形容が大袈裟過ぎる。

坂東はそれほどまでに惚れ込んだ山県の農場をどうして出たかというに、

「余りに田舎過ぎて、此処で久しくすぶっていれば、全く世間知らずになる。」
と云い、

「……一層苦労して修業し、も少し役に立つ男になつて、その後に親分を引張り出して共に大仕事をしきみたい。……」
と云うのである。これは後で作り上げた理由の様な気がする。一休坂東は何年たらば役に立つ修業がつむのか、大仕事というのは、どんなことが知りたいが、山県の必要とする前は、そんな氣の長い悠長な将来のことではあるまい。現存をどのように生かして行くかと云うことが、差し迫った当面な問題な筈である。

しかし私の目的は今更そんなことを彼は詐欺する事でないから、これでいいとして、坂東の山県乗り込みは、言葉通りとせば、老居かかりであったが、抜け出しは一寸尻切れとんぼの感なきを得ない。坂東が山県に行く前には、グリタバラで米作りをしていた。私がコチアでシマカモ芋を初めて栽培し、大いに有望なことを痛感し、同胞の入植を勧説する

「^{ハジメ}である。ヤクザといえば、性格的には寧ろ山県を評するに適した言葉である。これは恐らく坂東の筆意の足りない前で、人間の肩ばかりでとか、軒の違う小室の人間の内にあつてとか云う意味であろう。それにしこもちと形容が大袈裟過ぎる。

坂東はそれほどまでに惚れ込んだ山県の農場をどうして出たかというと、

「余りに田舎過ぎて、此処で久しくすぶつてくれば、全く世間知らずになる。」^{ハシメ}といふ。

一層苦労して修業し、も少し役に立つ男になら

「鈴木、どうだ、今日は一つ面白い奴の所へ案内しよう」と、二人で馬車に乗り尋ねて行つたのがモテグクス寄りの湿地に、米作をしていた坂東喜内である。猶か芽生えたのもあり、まだ蒔いたばかりの所も、漸く地ならしのすんだ前もあつた。小柄で、ずんぐりと肥えた、一寸芋虫のような男が例の坂東で、面白い奴であるという。私は、

「へえ、これが平野の面白い奴かな？」

と思つて挨拶をした。坂東の書面の内にも、

「此の時代、鈴木貞次郎氏は平野の室内で遊びに来られ、子供のバタタ作りで儲けた手の内の沢山の肉刺まゆを見せられた」

「へえ、これが平野の面白い奴かな？」
と思つて挨拶をした。坂東の書面の内にも、「此の時代、鈴木貞次郎氏は平野の案内を遊びに来られ、コチアのバタタ作りで儲けた手の内の沢山の肉刺まゆを見せられた」とある。平野は坂東の前からマンブーリー力の米作地を見せるといつて、あの城の堂だけのワルチヨンを、ブーロの尻を叩き乍ら、
「彼又よちん有にして米が出来るというんだ。俺に

GASA KAUTA

Rua Ad. Barros 330 Fone, 38 Bastos S.P.

舊の年から格別の御幸を前に謝し
当本店の御引立を希望上げます

一九七六年 七月

内外雜貨 食料品 飲料水並に日用品

ルアアデマル デバーロス 二三〇番地



電 話 二一八 五〇

勿論である。「アハ、アハ、アハ……」
ピンガを飲んでいる平野は、屁びり腰をして起き上りながら大笑した。

(二十五)

それから数年後のことである。平野はトレスバラ植民地經營に没頭し、苦労しつくして居た頃のことである。出発して上地旅館に泊っていた。或日私と平野が、モッカに竹細工をしている大澤尋ねた。庚里道であつたが、コンテ街の坂下で

「平野さん」と挨拶したかと思うと、ことごとく消えて行つた二人連れの男があつた。

「君、覚えていろだらう。あれが坂東だよ。俺に迷って果樹類を栽培し始めたのは、一九二四年頃からで感をかけて逃げて行つたから、きまりが悪いんだ。」

「あ、俺はそれ程に思つて居ないんだかね」と苦笑した。面白い奴の米作りは私の疑つていて、「ソロカバナ線の奥に入つたがアルバレス、マッシャードは當時汽車の終点であったため、一時の足場として止まつたと云うのである。しかし、汽車はぐんぐん延びて、サンタ、アナ

スタンショを過ぎ、ウエンセスラウを通り、ポルトビターシオに延びても、坂東の所謂一大植民地が遂に建設されず、足か釘付けにされたようにアルバレス、マッシャードを動かなかつた。

何人も知る如く、アルバレス、マッシャードは墨名

謙一郎の建設した植民地である。私は当時よく星名から、坂東や木村の話を聞かされた。坂東は星名を利用しようと考えたか否かは知らないが、星名はなかなか人に金を出すような生真面目でいい男ではない。

平野も山県は人の効率にも乗つてくる間抜けた点もあるが、星名には乘する寸分の隙もない。恐らく彼も星名には手を焼いたであろうと思う。しかし茹大澤が、モッカに竹細工をしている大澤尋ねたに山県一平野一坂東と、只並べただけで既に一種の妖気がむらむらと湧き上つてくる様な気がするのに坂東が星名に見切りをつけ、小面積の土地を貰つた。すると星名は「君、覚えていろだらう。あれが坂東だよ。俺に迷って果樹類を栽培し始めたのは、一九二四年頃からである。私が伊藤庄吉を訪問した折り、坂東がバナナや、アバランチを植ていると云うことを聞き、それは面白く思つて見つけることがあるが、留守であつた。とかくする内に星名が殺される。彼の果樹栽培も愈々本職となつて、苗木商売もかな収益も予想を裏切らなかつた。

一九三二年アルバレス、マッシャードに産業組合を発起し、同時に理事長に据わつてゐる。

一時坂東は産業組合で大いに儲け、百コントス位現金を持ってゐるという噂が立ち、どうして坂東がそんな大金を儲け出したろうなどと云う者があつたが、元来インヴェンションは日本人の癖で、其の実坂東は苗木商売で多少蓄積した金を組合につぎ込んだに



FARMACIA UNIÃO

Bua Adhemar de Barros 463
C. Postal 129, Fone 39 Bastos E.S.P.

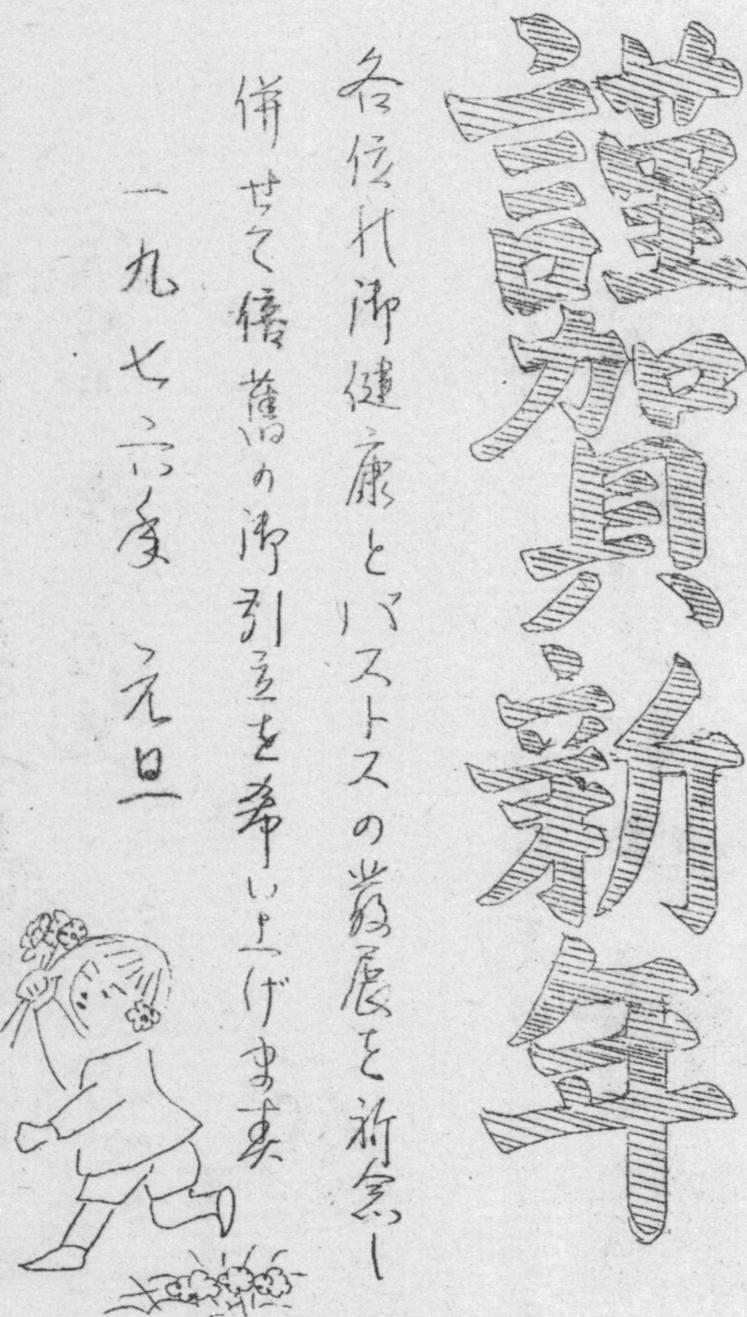


アデマル デバーロス街 四

アデマル デ バーロス街

四六三番地

電郵函一十二九番



各世代が健康とストレスの発展を祈念し
并せて著舊の邦別を希望いたしまる

一九七二年元日

フルマシャ
ウニオ

A decorative floral ornament at the top of the page, featuring stylized leaves and petals.

卷

導さるる点少くない。
坂東の苗木を買って
口に逃げて来た青年が
頭で逢フて、大いに叱
ることはなし。こつち
「金の出来ろまで待つ
てやつた。坂東はうま
「お前がその気ならと
又苗を売らしてやる」
坂東にはこうした一面
平野が面白い奴だと
目のような姓名を持つ
一星名と渡り歩いた後
を振フている小男で肥
ある坂東喜内の将来に
を持つていろ。

られたと云うから、私は逃げ
から反対に坂東を尋ねて、「
こくれ」と云ふと智恵をつけ
うまと青年の口に乗つて、
れでよい。あつちに居つたり
。と大機嫌であつたという。
一もある。

云つた坂東喜内、旧劇の三枚
ている坂東喜内―山県一平野
、産業組合理事長として采配開
つこはいるが、どこか異色の
は、雲か晴か私は大なる興味二
しに載つてから間もなくであ
東と偶街頭で逢つた。

(二十六)

坂本靖は田中秀雄、江崎省三と三人で大正三年山県を頼つて来た事は木戸の「十四」に一寸と書いてある。田中と江崎とは山県の遠縁に当るというような話を聞いた。江崎は帰伯数カ月にして日本に帰つたが、田中の方は勤め抜いた等句、現在はフランク商事部長に納まつてゐる。

坂本は軍人志望で、士官学校卒業し、中尉迄進級したから、どう云う訳でフランクルに来たのか、一度も聞いたような覚えもあるが健忘性ですつかり忘れてしまつた。何處から見ても軍人タイプで薩摩閣といふ得難い閑に屬しなかつ、惜しいことをしたものである。坂本の態度に何處かぎこちない所があり、

「気を付けし姿勢のとれぬいのは軍人生活の名残りである。

坂東の苗木を買って、その金を払わぬサンパウ実らし。人間の噂といふものは當てにならないものに逃げて来た青年があつた。坂東とひまつくり街のである。

（二十六）

頭で逢つて、大いに叱られたと云うから、私は逃げることはない。こつちから反対に坂東を尋ねて、「金の出来るまで待つてくれ」と云ふと智恵をつけ県を頼つて来た事は本稿の「十四」に一寸と書じてやつた。坂東はるまうまと青年の口に乗つて、いる。田中と江崎とは山県の遠縁に当るというよう「お前がその気ならそれでよい。あつちに戻つたらな話を聞いた。江崎は湯伯教力月にして日本に帰つ又苗を売らしてやる」。と大機嫌であつたという。たか、田中の方は勧め抜いた等句、現在はプラ拓商坂東にはこうした一面もある。

平野が面白い奴だと云つた坂東喜内、旧劇の三枚坂本は軍人志望で、士官学校卒業し、中尉迄進級目のような姓名を持つてゐる坂東喜内、山県一平野したから、どう云う訳でブラジルに来たのか、一度星名と渡り歩いた後、産業組合理事長として采配聞いたような覚えもあるが健忘性ですっかり忘れて振つてゐる小男で肥つこはいるが、どこか異色のしまつた。何処から兎とも隼人タイプで薩摩閣といふる坂東喜内の将来には、雲か晴か私は大なる興味う得難い閑に屬しながら、惜しいことをしたものである。坂本の態度に何処かぎこちない所があり、

事部長に納まつてゐる。

平野が面白く思つた坂東喜内、山県一平野したから、どう云う訳でブラジルに来たのか、一度星名と渡り歩いた後、産業組合理事長として采配聞いたような覚えもあるが健忘性ですっかり忘れて振つてゐる小男で肥つこはいるが、どこか異色のしまつた。何処から兎とも隼人タイプで薩摩閣といふる坂東喜内の将来には、雲か晴か私は大なる興味う得難い閑に屬しながら、惜しいことをしたものである。坂本の態度に何処かぎこちない所があり、

如上の記事が「事報」に載つてから間もなくであつた。私は出聖した坂東と偶衝頭で逢つた。

Padaria Takeuchi

Rua 10 de Novembro ao lado de Cabelereira BANDO



毎度肺ひいきを頂きますて有難うござります
おもろが相變らずの引立を懇願申り御まへ

一九一六年元旦

ルア デイス テ ノベンブロ 農村シンジカツの隣り
ノヤイ ハナバチ ア 竹内



坂本はあゝ云う一本丸な男であるから、如にしこもけしからん奴だ位いに憚慄した。しかし、これは恐山県の子分になつて一生を開拓しようと、山県とのらく上塙のやつた、一とで、坂本に何の罪ある訳でも初会見から、学校の試験でも受ける様に真剣な態度ない。のんき坊の私のことであるから、それがそれでぶつつかつて行つたが、一ヶ月ばかりすると、「お前は物になりそうだ、少しブラジルと云うものもせず、坂本に会つても口にしたことがなく、今日を体験して來い」

と云われ、所謂ブラジルの社会見学に投げ出されたのである。坂本はレオポルド鉄道会社附属の農園や、商店に労いた後、リオ市で行商もやつた。

私が坂本の名を知るに至つたのは、今日迫不思議に堪えない一事からである。

坂本は海興に入つたのは、狩谷三市氏が代理人時

ブラジル移民も漸く安定を得て事務的になつて来ると、上塙周平の様な人物の必要がなくなつて來た。

大正二年、移民会社から帰国命令が来た折、丁度私がアマゾンから戻つて來た所であった。上塙は私の

アマゾナス開拓意見に共鳴して、二人で帰朝運動する事に相談一決したが、このことは後の機会にも期待して來る。所が珈琲園の実状は總てがこれと少しくわしく書く)或る余儀ない事情のため、上塙に反対過ぎる。そこにトラブルのかもされるの

坂一人帰ることとなり、私はマナオス政府と交渉した条件やら、プランの内容を上塙に持たせてやつた。かしく、割の合わない仕事はない。

我が、どういう間違いか知らないが、私の文書した条件を中心としたアマゾナスの記事が、當時博文、高鶴発行の「太平洋」と云う雑誌に、そつくり其のま雑車に出て移民を鎮圧しようとする。これは明徳のま、坂本靖と云う名で登載されたのである。私は吃戰術というよりは、寧ろ悪癖である。坂本は頭があ驚して、一体此の坂本靖というのは何者であろう。ただけにどうした霧骨なことはしなしが、それでも

明徳は頭ごなしに「オイ、貴様」と呼び捨てにした条件を中心としたアマゾナスの記事が、當時博文、「此の明徳梅吉を知らなか」などといふ調子で、高鶴発行の「太平洋」と云う雑誌に、そつくり其のま雑車に出て移民を鎮圧しようとする。これは明徳の

お寺だより

謹賀新年

バヌトノ南米本願寺
御案内

御案內

一月一日午前八時

修正会 勅行
はつまいり

はつまいり

一月十一日 午后一時

御正恩報因講勒行

御法記二席

午后五時半 拝壽 合辰新年宴會
并奉一詩獻座 前席少詳誌

后七賢道石
續集卷之三

浪曲
浪花辰造

演之不二

映画上映等々の夕

約二時了完

御参勤信 プ・ブルテンテ南米本願寺

御参勤信ブ、ブルテンテ南米本願寺

右の通り年度初行事を執行致します
各位方に一々御案内致すべきですが
恐縮ながら、本記事を以て御案に代
えさせて頂きます。

バスト又南米本願寺主管

会計事務所オルガニサン

TEMPLO BUDISTA BASTOS NANBEI HONGANJI

C.Post. 130 Fone: 247 E.S. C.E.P. 17690

賀正
仙教會役

宗教法人バヌトヌ 南米本願寺

新うしい年を迎えたお祝い申し上げます。今年も雨の日も風の日も有難いとよろこんで行ける生活したいものであります。お念仏

新
年
賀
文
件

舊年内の御厚意を謝し

各位大師無事と

本年の御引きを幸ります

一九七六年一百一月



SAPATARIA E SELARIA

Rua Pres. Vargas 381 Fone 94

HISAO NAGAYOSHI

水吉商店

電 話 九 四 番

ルア・フレジーテンテヴァル・ガスミハ

「お前達は何という意気なしだ。オイ、此の俺を見ろ」と云つて、一握りの土をつかんで口に入れて見せたと云うことである。多分移民の食料問題の起つた時のことであろう。如何にも坂本のやう善ぬまじき事である。移民の大部が明徳にも、坂本にも決して好印象を持っていないか、其の持ち方が違つてゐる。

坂本も、明徳より餘り読書家でないのが共通している。移民相手の様な仕事をしてると、まさか退化するなど云う訳でもあるまい。以降次号へ

名僧法話

阿弥陀さまは留守

高 神 覚 昇

或日、白隱禪師がお寺で提唱していたときのこと

、その聽衆の中に、一人の念佛信者のお爺さんがありました。禪師の話を聞きつつ、しきりに小声でお合せました。心したと云う話が伝わっています。果してこれが、その老人を自分の居間に呼んで、試みに念佛の功德を尋ねてみたのです。

「いったいお念佛はなんの呪いになるか」と問うたのです。その時に老人の答が面白いのです。

「禪師、これは凡夫が如来にならぬといです」

新
年
賀
文
件

毎度有難うござります

お歳も相好くす

御引きを願ひ上げます

一九七六年元旦

FOTO NOZAWA

Rua 10 de Novembro 551 Fone 388

新
年
賀
文
件

電 話 三八八

ディス テノベンブロ街 五五一番地



「その呪いはいつたい誰が作られたか、阿弥陀さまはどこにおられる仏さまか、今まで阿弥陀さまは極楽にござるかの」

「禅師さま、阿弥陀さまは、いまお留守です」と云ういつたのです。阿弥陀さまはいま極楽にいる。すると老人の答えが実に振つていて、その通りでした。すると老人の答えが実に振つていて、その通りでした。

「禅師さま、阿弥陀さまは、まだまことにござるか」と云々ました。そこで禅師は、

「しかば、どこへ行つござるか」と追及しました。その時老人は、

「衆生済度のために諸国行脚せられています」と答えました。そこで禅師は、

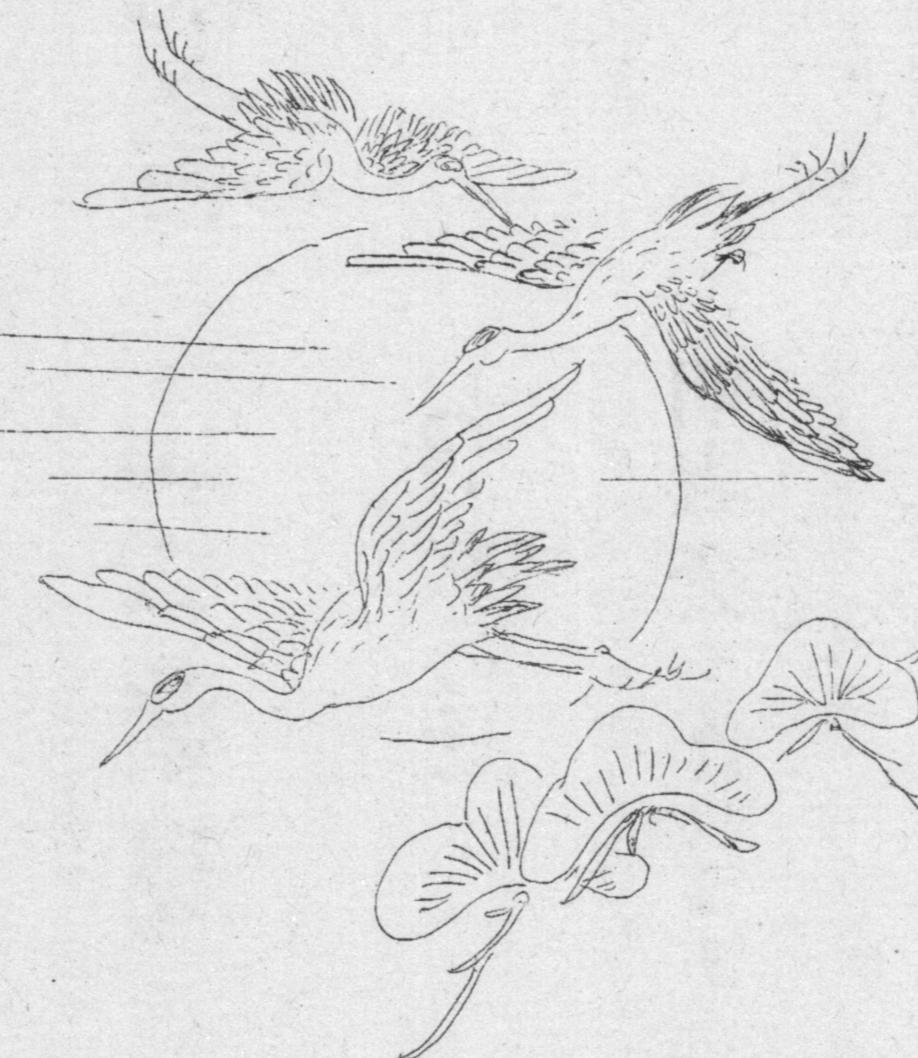
「では、しまどこまで来てござるか」と尋ねた時に、その老人は静かにこういいました。

「禅師さま、阿弥陀さまは、たままここにおいであります」と云つて、老人はおもむろに自分の胸に手をさすがの白隱もスッカリ感念仏を唱えていました。これにはさすがの白隱もスッカリ感念仏を唱えていました。果してこれが、真宗とは、たといその説明方法においてこそ、異りはあっても、結局は大乗仏教である以上、「仏、我にあり」と云う安心におしては、なんの異

CASA MARIO

SECOS E MOLHADOS
MARIO NAGAMATSU

Rua Duque de Caxias 524 Fone 405 BASTOS S.P.



舊年中計拂ひ見顔を深謝し
尚年年乃市引立を希い上げます
一九七六年一月一日

永松
マリオ
商店
店

永松マリオ

電話 四〇五番

内外雜貨食料品飲物類一切

ルアツツケテカシアス 五二四番

新
年
好
年
好
年
好

その者橋州の瓢水という隠れた俳人がありました。彼の家は代々分限者で、彼が親から身代を譲り受けた時には、千石般か五艘もあったといわれています。根が風流人の彼のこと、さしもの大きい身代も、次第次第に落ちぶれて、あげくのはては、家や屋敷も人手に渡さなければならぬようになりました。○ 藏元つて日当りのよき牡丹かな

と口ずさみつつ、なんの執着もなく、晩年は仏門に入り、自得と改めて、悠々自適の一生を、俳句三昧に送つたといわれています。その瓢水翁か、ある

老人各位

老人会世話人

○ 橋州の瓢水

南無といえは阿弥陀来にけり一つ身を、われとやいわん仏けとやいわんです。念佛によるか、坐禅によるか、信心によるか、公案（坐禅）によるか、どの行く道程は違つていても、列着すべき「一」は一つです。

宗論はどうう負けても釈迦の恥

と川柳子も諷刺して居りますが、いたずらに私どもは、自力だ、他力だ、などという「宗論」の諧かいに、貴重な時間を浪費せずして、どこまでも自分に縁のある教えによつて、その教えるままに、真剣に、その教え実践すべきだと思います。且ざす理想の天地は結局般若の世界です。

おしゃらせ

一、一七〇歳以上のお年寄りを以つて明老会を作ります

一、来る一月二十五日より

一、バストス綜合会館

一、会費不要

一、茶菓の用意あり

一、余興——日本舞踊

どなたも御遠慮なく御参加下さい

SAPATARIA BASTOS

Rua P. Vargas 262 Fone 55 Bastos S.P.

プレシデンテ ヴァルガス 街二六二番地



電 話 五 五 番

山口藥局

デイズ テノベンブロ街五五五

電 話 三四四 番

FARMACIA POPURAL

Rua 10 de Novembro 555 Fone 344



謹賀新年

皆さんの御多幸を祈り

尚一層の御慶願を

希い上げます

一九七六年元旦

葛福を祈り

併て一層の歩引立を

願い上げます

一九七六年元旦



GRANJA INCUBAÇÃO BRASIL LTDA.

ESCRÍTORIO

Rua Presidente Vargas Nº 285 Fone: 195 e 231
C.Postal 231

INCUBATORIO

Estrad Bastos à Rancharia Km.1. Fone: 205

GRANJA SECCÃO CASCATA

Km. 6

HIROYUKI TSURU
MASSARU TSURU

種鶏場
ブラジル社

鶴 鶴

孵化場
ハセキ

博 幸
勝 幸



各位貴堂の萬福と
バストスの益々の繁榮と将来代
御多幸を希ります

一九七六年元旦

(前ページの千石船は誤り、千石船と訂正)
年の暮れ、風邪をひき、ひき籠っていたことがあり
ました。抱ふし一人の雲水、彼の高風を慕つて、一
日その茅屋を訪れたのですが、あいく、薬をとりに
行くところだったので、
「しばらく待つて下さい」と云い残しつつ、待たせ
ておいて、自分は一走り薬屋へ用達しに行きました。
後に残された件の雲水、
「瓢水は生命の惜しくない人間だと聞いていたが、
案外の男だった」
と云い捨てて、そのまま立ち去つてしまつたので
す。帰ってこの話を近所のものから聞いた瓢水、
「まだどんなに遠くは行くまい。どうかこれを渡し
て下さい」
といいつつ、一枚の短冊に、さうこうと書き認め
たのは、
○ 浜までは海女も蓑さる時兩かな
という一句だったのです。

これを受け取った件の雲水、非常にわが身の浅慮
を悔し、再び瓢水翁を訪れて一晩中語り明したと云
うことです。まことに「浜までは海も蓑さる時兩か
な」です。私はこの一句を口ずさむことに、どこに
いい知れぬ深い宗教味を感じるのです。俳句の道か
う云えは、古今の名吟とまではいかないでしようが
、宗教的立場からいえは、さわりて宗教味ゆたかな

A V I S O

Bastos Golf Clube, convida socios e amigos para missa de senhor Nelson Tsuneki Yoshiuar e Senhor Shigeru Kobayashi que selebara no dia 3 de Janeiro de 1976 as 19.30 horas na Igreja São Francisco Xavier de Bastos Por mais este ato de amizade anteci pa seus agradecimentos

故 小林 茂氏
三周忌ニサを左
記により相當みます
ので謹んで御知らせ致
します

一日時 一九七六年一月三日
(午后七時半 土曜日)

場所 イグレージャサンフラン
シスコシャンブルバヌ

バスゴルフクラブ

ミサ御案内

故 吉浦恒喜氏

咲かない花を咲かせる秘訣

岐嶋誌より 千葉大園芸学部助教授 浅山英一先生

- 1 見たのしみ
- 2 花を咲かせるたのしみ
- 3 植物を育てるたのしみ
- 4 人に分けるたのしみ

園芸には四つのたのしみがあります。それは、

おものある吟です。わがだけ漏れる海女さえも、浜までは時々雨を厭うて蓑を着る、この海女の優にやさしい風情こそ、教えらるべき多くのものがあります。それは丁度、ほんとうに人生をあきらめ、悟つた人達が、うき世の中を見捨てずに、ながい目でもって、人生を热爱してゆくその気持ちにも似てゐるのです。一切空だと悟つたところで、空はそのまま色に即した空であるかぎり、煩しけから、厭になつた、嫌いになつた、つまくなつたとて、うき世を見限つてよいものでしようか。まことに浜まではまだばんどうに空を悟つた人はいえないのです。

完

QUITANDA ARAKI YOSHIKO ARAKI

Rua Ad. Barros Fone Res. 323
C. Postal 109

荒木良子

電話 三二三番

バストスメルカード



一九七六年一月一日

謹 無事新年

旧年中は御多幸になりました
年もねえとすまろく希望します

TINTURARIA WATANABE

Rua Pres. Vargas № 520 Fone: 318
ao lado Banco Esta. São Paulo

プレシデンテ ヴァルガス街 520番地
電話 三一八番

渡辺先端



各位の万福を祈り併せて
年末の引立を願います

一九七六年一月一日

謹賀新年

BASTOS GOLF CLUBE

C.G.C. № 44.390.972/0001 INCR. EST. ISENTO

SEÇÃO GLÓBIA II CAIXA POSTAL 250

BASTOS - C.E.P. 17.690 - EST. SÃO PAULO

1 de JANEIRO de 1976

謹 賀 新 年

バストスの皆様の御多幸と益々の発展を祈ります

バストス ゴルフクラブ

セツソン グロリア II 郵函 250

花が咲くのには日の長さが条件となります。秋の花は日が短かく、夜が長くなるから咲き、春の花は日が長く、夜が短くなるから咲くのです。
こころみに朝顔について、七月の末に種をまき、双葉が出たら夕方五時から朝の八時まで、段ボールをかぶせて、夜を長くしてやります。そしてまた、35日位でわざが10せんちぐらの草丈で花を咲かせることになります。また九月の初めに朝顔をよくと十一月三日、寒化の日に一日中朝顔の花を見ることが出来ます。

又、春の花の鉢の上から、60Wの電灯で三時間、光りを照らしてやりますと、冬の間に春の花を咲かせることがあります。

よく「うちの藤は葉ばかり繁って一寸とも花をつけない」と言つた話を聞きます。これは木が老熟していないからです。木を老熟させには、根の方に栄養がゆかぬようにする事です。このときは、途中の皮をとりのときます。(環状剥離)と、栄養はその部分にたまり、花が咲き、実を結ぶと言つてます。

弟妹の来伯迎し

四十年目の再会の日を待ちて

宮 武 勝 南

彼は結婚間もなく忘呑して、弟に代って妹が父の病気の世話をしてくれた。物資の不足時代に若い娘

は自分の父と母と二人の重病人の世話の苦勞を思ひやるだに胸が痛む。終戦で無事に帰宅した弟を待つ

正月早々ではあるが、昨年十一月に末娘の謎の死

と言ふ。弟夫婦と妹の苦勞は筆舌に尽すこととは不可

に遭い、一時に十年も年を取り、さっぱり元気がな

きくなり、週報新年特集号の原紙製版に迫られ、毎夜

十二時過ぎまで独り起きて机に向って夜業をして、鐵工業として今日の基礎を築き、苦労の揚げく、

ると、つい涙が溢れて嗚咽が漏れる。そんな悲しみ尚、何一つ手筋の出来なかつたこの兄を、地球の裏

の中にもうれしい便りがあつた。暮れも押し迫つた十側まで慈母見舞に行つてやろうという親切心は感激

二月中頃日本の末弟から、ブラシルの老兄夫婦を見

の外はない。本来ならば、私が父母の墓に訪問し

舞のため姉を連れて、来年四月に訪伯したいとの手、弟妹に説ひを言わねばならぬのだが、それか叶ね

紙であつた。何と嬉しい、素晴らしいことであろう。兄の経済状態を察して、姉の費用まで出して用件

か、別れて既に丸四十年。跡に浮ぶ弟はまだ幼ない

するという。私はかんという果報者であろうか。

可憐な少年であり、妹も嫁して間もない初々しい若

妻である。

その稚かつた弟も現在では六十歳に垂々とし、妹再興し、亡父の土を継いで、色々な土地の世話を

は六十歳を超える老年期に入っている筈だ。その可勤めているという、とも、スザノにいろ従弟が訪日

愛い弟妹に生きて再び逢い見ることが出来るといつから帰つたとき聞いた。弟は私達の因人だ。逢つ

のだ。夢ではなかろうか。此の弟と妹は、私にとつた時、何から礼を言つたらよいのが、考えていろと

ては只の弟妹ではないのだ。私が渡伯当時は健存だ興奮して寝付かれない。早く四月になればよいと、

た長兄亡きあと、母の大病を看取り、葬儀も営ん今から嬉しくてならない。

てくれた。

了

1975年11月分 バストスの気温と降雨量											
項目	日	気温	湿度	温計	湿度	最高	気温	最低	気温	降水量	測候部
1	1	9.0	18.0	8.9	31.0	16.0	8.5	E	○	3	夏、晩
2	2	4.0	20.0	6.4	30.0	16.0	7.0	E	○	2	夏、晩
3	2	6.0	23.0	7.3	27.0	15.0		E	○	1	夏、晩
4	2	6.0	23.0	7.3	30.0	18.0		E	○	0	夏、晩
5	2	9.0	24.0	6.0	33.0	17.0		E	○	0	夏、晩
6	2	3.0	18.0	5.6	33.0	10.0	23.0	E	○	0	夏、晩
7	2	2.0	21.0	9.0	32.0	10.0	20.0	E	○	0	夏、晩
8	2	8.0	23.0	6.0	33.0	10.0	20.0	N	○	0	夏、晩
9	2	6.0	22.0	6.6	30.5	18.0		N	○	0	夏、晩
10	2	6.0	23.0	7.3	27.0	20.0		N	○	0	夏、晩
11	1	9.0	19.0	10.0	29.5	17.0	26.1	E	○	10	10月
12	2	5.0	24.0	9.0	25.0	17.0	1.5	N	○	4	10月
13	2	9.0	25.0	6.7	30.0	17.5		E	○	4	10月
14	3	0.0	26.0	6.8	33.0	17.0		E	○	4	10月
15	3	2.0	27.0	6.6	34.0	19.0		N	○	4	10月
16	3	1.0	25.0	5.6	34.0	22.0		N	○	6	10月
17	3	0.0	26.0	6.8	33.0	22.0	0.1	N	○	7	10月
18	2	6.0	23.0	7.3	30.0	20.0	19.0	N	○	7	10月
19	2	5.0	21.0	6.5	28.0	16.0		E	○	8	10月
20	2	6.0	24.0	8.2	32.0	20.0		E	○	8	10月
21	2	8.0	25.0	7.4	30.0	21.0	9.5	N	○	8	10月
22	2	0.0	26.0	6.8	31.0	20.0		E	○	7	10月
23	2	6.0	25.0	9.0	32.0	20.0	12.0	E	○	7	10月
24	2	7.0	25.0	8.2	28.5	21.0		N	○	5	10月
25	2	6.0	23.0	7.3	28.0	20.0	2.3	W	○	10	10月
26	2	0.0	19.0	8.9	30.0	17.0	25.8	S	○	7	10月
27	2	6.0	24.0	8.2	26.0	16.5	1.0	E	○	7	10月
28	2	7.0	25.0	8.2	29.0	20.0		E	○	5	10月
29	2	6.0	24.0	8.2	30.0	22.0	1.6	N	○	5	10月
30	2	4.0	22.0	8.1	28.0	20.0	30.0	N	○	10	10月
合計		782.0	693.0	224.2	905.5	535.0	189.2				
平均		26.0	23.1	7.4	302.2	17.5	6.3				

謹賀新年

昨年やは一方ならぬ御愛顧を

厚き有難うございました

尚本年も相愛らず

御引立を願ひ上げます

一九七六年元旦

CASA REGINA

DE
KENKITI ODA

Rua Adhemar de Barros 187 Fone 161



アドマールデバロス街一八一番地

カーネザレヂーナ

電話一六一一番

謹賀新年

舊年内の所愛顧を謝し

尚将来の御引立を

希い上ります

一九七六年元旦



Fabrica de Moveis Yaegashi

TATSUMI YAEGASHI

Loja Rua Pres. Vargas 311

Fone: 69 C.Postal. 116

Fabrica Rua 10 de Novembro 336 Fone 175

RES. Rua Barão do R. Branco 311 Fone 163

BASTOS S.P.

八重樫家具商

店舗: ブラジルカス街三一・電話六九番
工場: ベンガ街三六・電話一七五
住宅: パンドリオフランコ街三三・電話一六三

郵便一一六番

大西石碑工場

墓碑 記念碑 石燈籠 象彫像、もう白
石材彫刻一切 古い墓の修理一切

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り
アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

日本式及フランス式

墓碑 記念碑 石燈籠 象彫像、もう白

石材彫刻一切 古い墓の修理一切

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

FABRICA DE GRANITO

Avenida Rio Branco % C.Pstal 23, Fone 515

ADAMANTINA E.S.P.

大西文吉

日本式及フランス式

墓碑 記念碑 石燈籠 象彫像、もう白

石材彫刻一切 古い墓の修理一切

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

謹賀新年

本年も相愛らずよろしく

御馳しい申上ります

一九七六年元旦

日本式及フランス式

墓碑 記念碑 石燈籠 象彫像、もう白

石材彫刻一切 古い墓の修理一切

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

アダマンチーナ市リオ・ブランコ大通り

父トス白伯文化協会公報欄 綜合会館使用日程

○十二月分 追加

十二月十三日農村シンジカット役員会 会議室

二十四日市役所プレゼンテナタール サロン

二十六日農村シンジカット總会 サロン

二十六日農村シンジカット總会 サロン

一月一日 中央区新年会 サロン

三日 シンジカット役員会 サロン

五日 文化協会定例理事会 サロン

十二日 中央区定例役員会 会議室

十三日 野村シンジカット役員会 会議室

十五日 凡バウリスマニリン野球代表者会議 サロン

十七日 本多家結婚披露宴 サロン

二十四日 伯光団ショウ サロン

二十五日 老人クラブ明老会発会式 サロン

二十九日 栲原家結婚披露宴 サロン

本号を以て此の欄の本年度の公報を終りま
皆さん素晴らしいお正月をお迎え下さい 書記

Coop. Agr. Sul-Brasil Central de Bastos LTDA.



輝くのよい新年を迎えて
バストス村農展と
各位の多く幸運を祈念

いたします

一九七六年元旦



ブレジデンテ ヴァルガス街 10 テーベンブロ街角

バストス南伯



郵 話 一〇七
九十一 番

野菜トマテの歩合作者至心に詠めます

就効能力四、五名ある家族を望みます

○ 条 件

○ ムダンサ費は耕主が立て替え、住宅、及び農機具類、は耕主の負担とする。

○ 肥料。農薬は耕主と歩合作者の双方の負担とする。

○ 収益は全収入より諸雜費を差引き、残額を耕主と歩合作者の折半(アメイア)

◆ 耕地所在地 力ンビーナス郡 モジミーリン

○ 児童の通学の便 五年生までは、ニキロの間に小学校があります

五年以上は、市街地の学校へ通学専用オニブにて通う。

○ 御希望の方は左記へ御連絡下さるか、出来得る限り御视察下さるか、週報社まで。

Paulo Meguro & Eide Maruyama, Rua 9 de Julho 416

13-810 - Conchal S.P.

PAULO MEGURO Conchal ou Moji Mirin

バウロ 目黒

毒蛇の見分け方と手当

(1)

リノボリス ブタンタンジンニヨ

中 村 義 郎

未だ日程に決っておりませんが、76年の二月頃か
三月に、学校の夏休み後に、ツパン市、並びにバスイアクリ・リノボリス・サントボリス・クレメンチ
トスに於いて「毒蛇展覧会」と云いますか、「エス
・ボジソンデコブラ」をやうせて頂くことになります。
した、もう御承知の方も多く居られると思いまようね。稀れにシャララカ・シャラクス。多いのが
すが、私はあつゆる蛇を生け捕りにして、サンパウカラスカベール・カイサカ・カイサカド・ラーボブラ
口市のブタンタン・ビネイロス、両研究所へ送り始めます。そして毒蛇用、毒剤
めてより二十五年になります。そして毒蛇用、毒剤
株用の血清は何時でち家に沢山用意して有り、咬ま
れた人でも牛、馬、犬などにも早速注射を打たして
頂いております。

しかし、段々その数も増えております。日本人以外
の人では20%無毒蛇に咬まれて、医師のレセイタ
まで持つて来る人が沢山おられます。

そこで思い立ったのが、この蛇展覧会ですが、樂
ドルニデイラ・アポストレ・ビス・エリトウロノツタ

しみだけでなくして、誰にでも毒蛇と、無毒蛇の見
分け方を覚えていたくようにと思つて、大きな繪

毒蛇と無毒蛇の差を大要に書きますと、頭、首か

と説明入りで、生きた蛇は二十種類以上、一箱に一
種類宛、蛇の種名を入れてあるのを見ていたこう
と思つてあります。もう既にリノボリスとオペワル
して鱗は身体から続いて鼻の端までこまかくあり、そ

眼は猫の如く、昼間瞳が縦に細長く、筋をひいたようで、夜は瞳が黒く円るくなり、それと、鼻の穴が四つあります。又鱗一つ一つが横に細長く、一本線が入っており、初段のようになっています。尾へしつぽでは見分ける事は出来ません。毒無しの蛇は、頭の前がウオキンニヨの自動車の様に流線型で、頭の鱗は大きく、また身の鱗は魚の如くです。眼は瞳か昼夜真丸ろん、黒く、まばたきもしないのです。尾が太短かいのは毒蛇だ、とよく云われますが、尾では然分かりません。無毒のボイペーバの牝と、カイサカの牝と尾を比べてみると、誰でもボイペーバの方方が毒蛇だ、と云いますが、これなどは真っさかさまなのです。

さて、私のやります蛇展覧会用の資材の絵をブタンタン研究所々長、ドトーラ、リンク様も、毒蛇、毒蜘蛛、トカゲ等々人々の嫌らしい、いやがる動物係長、ドトール、テクニコ DR. エリオ師も、

「これは、ナカシマのやつてしていることは大変良い鳥になる事だから、一生懸命にやり続けて下さい。私たち出来る事は、何でも申出て下さればお手伝いしますから、何卒ナカシマのやうんとするエスボジソンデゴーブラが大成功しますように祈っておりまます。そして、やった後の様子を、お手紙で私に報告させて下さい」との過分なる有難いお言葉まで頂戴して來たのであります。次号へつづく

▼ 野菜歩合作者急募

歩き手三・四人ある方を四家族程求めます

○ 条件

- 住宅・ムダソサ・農機具類の一切は、耕主側の負担とします(歩合作者は何の必要もありません)。
- 肥料及び農薬品は耕主と歩合作者の双方負担とします。
- 収入全収入より諸雜費を差引き残額を双方折半(アメイア)とす。
- 通学の便り 小学校五年までは、学校まで一キロ半の距離。五年以上は、通学専用のオーバスにて市街地の学校へ通う。

御希望の方は左記へ御連絡ください

吉川養鶏農機具製作所まで

カンピーナス市

西

野

勝

昭

A S S I N E
JORNAL SEMANARIO

O PROGRESSISTA
ANUAL Cr. \$ 65.00

FONE. 340 BASTOS
CAIXA POSTAL 112

バストス週報

経営援助のため御購読下さい。赤字
が出るまで購読料値上げは致しません

宮武勝甫 発行所
BUA 10 DE NOVEMBRO 882

MACAGISTA ENOKI

Rua Marechal Figueiredo 249 Fone: 360

諸事大好年

皆様の健康とバストスの
繁榮を祈り上げる事



萬病に効く整体術
内田命(内だめい)
ルマレントール(フロリアーノ)ニ四九番地
植木は
電話三二六一七の
や
の

公労協のストは是か非か

勝 雨



旧暦二十二日付本紙の社説に於いて糸音翁の「公労協のストに思うし」の一文がある。だが私が所用を町を歩いていると知友に遭遇し、暫く立話をしたが、その知友が前記の社説についての意見を述べられたが、彼と私の考え方には大きな相違点があるので、読者諸賢に御聞きを頂き、御判断の上諸賢の御感想を承れる所くペンを執ったような次第である。彼氏言によると、

「今回の日本に於ける公労協のストに對して糸音氏の考え方は一方的に公労協側の難に尽きているが、私のみる所では公共企業労働組合協議会の要求にも大きい理由のあることで、私のみる所では正論であり、正論の要求を拒否されなければストに力あるのも当然で、日本政府がストの要因をつくったというべき日本なかろうか。

ストは先進国の民主国ではどこの国でも認められていて、政府はこうした事態にならぬいうちにスト権を認めろべきでは力があったか。今回のストもこうした政府の非常識方頗遠ざから起つたものであつて、公労協ばかり詫難する所のは當を得てしない。

たとえ云うなれば、新幹線の超特急列車の運転手力とは、何千人という人の生命をあすかる重責任者であるにもかかわらず、その給料に於いては半従業員と大差はない。こうも、その給料に於いては、その能力が打たれた重責任者の待遇はいま少し考慮すべきでから、それを非従業で、下校時には生徒の成績表など、習字するよりも先ず、政治を難すべきでは力かかり詫難する所のは當を得てしない。

しかし、私はそうは思われない。給料問題における個人の問題であつて、そうして個別に飽までも個人の問題であつて、そうして個別に人間問題のために入日間も過法ストを敢行しても、それが積つてこストにまで發展しても、それを非難するだけの負担も当然の理で、拒否されればも仕事で、能力に応じた収入と思ふうか」と云うのである。

共産国家では生活の保護がされていろか、こうも、その給料に於いては、その能力が打たれた重責任者の待遇はいま少し考慮すべきでから、それを非従業で、下校時には生徒の成績表など、習字するよりも先ず、政治を難すべきでは力かかり詫難する所のは當を得てしない。

国民に迷惑と莫大な損害を与える、国家の損失をかえりみない行為は非国民と侮られても、違法行為なるが故に罪人として許すことの出來ない行為では力かろう。何を安い給料に不満があるなら、さつと辞表を提出して、いくつも見ることが出来る。此の国のオーブにより以上に復讐してくれる職場へ転職すればよいのであって、同盟を組んで罷業を興起して国民に計り知れぬ迷惑を与える、國に莫大な損害を掛け、重責を全うしたと云えらるのであるうか。

私たゞ最低給料にもならぬ週報の付事でも、一生懸命にやつてるのは外に良い収入のある付事を見付けろことも、また見付けこ

バストスの益々の發展と
皆さまの御多幸を祈り
併せて週報激安流り御礼
を申上げます

一九七六年一月一日

バストス週報社
宮 武 勝
織 田 糸 音

三十円から、四十円へ白米一俵半から二俵分の運転手力と、車務は自宅へ持ち帰り、夏冬の休みには生徒の家庭訪問など、休暇などは力長に出世して、白米四俵分の給料で、誰れ一人も給料を葉書一枚の配達に、雪に艱れて落とすかの運転手も、鉄道の従業員も高給を貰つてゐるといふ話は聞かないが、彼らは決して国民に計り知れぬ迷惑を与える、國に莫大な損害を掛け、重責を全うしたと云えらるのであるうか。

私たゞ最低給料にもならぬ週報の付事でも、一生懸命にやつてるのは外に良い収入のある付事を見付けろことも、また見付けこ



FRIGORIFICO AVIOLA BRASSIDA LTDA.

新嘉坡
鵝肉販賣場

バスストの益々の發展と各國の進歩を祝ります

一九七六年一月一日

ブ拉斯シダ 養鶏場
バス市アテマル・テバロス街三九七・郵函七番 電話二八一
リポリス市バイロ・デブリー 電話七〇番及一四〇

ブ拉斯シダ 煎化場
バン市ロードビアコマングンテ・ジョンリベロ・デバロス五五五
電話ニヒニ二番 及ヒニセニ三番

ブラスシダ 鶏肉処理合資会社
バス市テイス・デノベンブロ街 電話一一七番・一九〇番

全五三番

アンダソン・クライト代理店
バス市アテマル・テバロス街五九九番地 電話三〇〇番

シネバストス・シネバル
バス市アテマル・テバロス街三八七番地 電話四十四番

運輸部サンパウロ→バストス
運輸部及び住宅 バストス市アベニダガスペル・リカルド電話十三番・三十一番・六十四番

信 太 兄 弟 商 會

エジドエンカバロアベニダエヌード・ミニミ・電話ニニ七・九三四〇番

サンパウロ新聞社代理人

年物販売謹年

東映
総天
然色

その時彼らは十四の太平洋戦争最大の決戦地硫黄島に散った幻の少年三千人百人、日本ミリーズ第六戦隊、第二次大戦のラマダグへ特攻隊を企画して決行させた東西中将は何に賭けたか、歴史に残る見ない特攻隊作戦、これほどなん!

海軍特別少年兵

佐々木勝彦
小川真由み
三国連太郎

荒木道子
小園久乃
山下耕作

地井武男

小園久乃

監督

小園久乃

脚本

小園久乃

監督

小園久乃

監督